

Sen'i Gakkaishi
(Journal of The Society of Fiber Science and Technology, Japan)

繊維学会誌

特集〈公設試（その3）〉



2017 Vol.73 4

一般社団法人 繊維学会

平成 29 年度

Science and Technology

繊維学会 年次大会

6/7 (wed.) ~ 9 (fri.)

タワーホール船堀
(江戸川区総合区民ホール)

特別講演

7日(水) 13:30~14:30(5階小ホール)

日本初、新元素“ニホニウム” の発見と未来への展望



演者: 森本 幸司(理化学研究所)

学会賞・技術賞等講演

8日(木) 10:40~12:20

一般セッション

1. 繊維・高分子材料の創製 / 2. 繊維・高分子材料の機能 / 3. 繊維・高分子材料の物理 / 4. 成形・加工・紡糸 / 5. 染色・機能加工 / 6. テキスタイルサイエンス / 7. 天然繊維・生体高分子 / 8. ソフトマテリアル / 9. バイオ・メディカルマテリアル

特別セッション

S1. セルロースナノファイバー
S2. 繊維・高分子材料と放射光

問い合わせ先

一般社団法人 繊維学会

〒141-0021 東京都品川区大崎 3-3-9-208
Tel: 03-3441-5627 / Fax: 03-3441-3260
E-mail: office@fiber.or.jp



<http://www.fiber.or.jp>

会場アクセス



都営地下鉄新宿線船堀駅北口徒歩1分

ファッションビジネス必携資格

TES

Textiles Evaluation Specialist

繊維製品品質管理士

7/16
2017年TES試験日
sun

2017年TES試験会場

東京試験場	文化学園大学 東京都渋谷区代々木3-22-1	名古屋試験場	椋山女学園大学 愛知県名古屋市中区千種区屋ヶ丘元町17-3
関西試験場	京都女子大学 京都府京都市東山区今熊野北日吉町35	福井試験場	福井大学 文京キャンパス 福井県福井市文京3-9-1
倉敷試験場 (2会場で実施)	倉敷ファッションセンター 岡山県倉敷市児島駅前1-46 倉敷市児島産業振興センター 岡山県倉敷市児島駅前1-37	福岡試験場	福岡商工会議所 福岡県福岡市博多区博多駅前2-9-28

<http://www.tes-shikaku.jp>

■繊維製品品質管理士(TES)とは■

繊維製品品質管理士(Textiles Evaluation Specialist=TES)は、1981年(昭和56年)度に通商産業省の告示(1997年(平成9年)12月18日廃止)に基づいて生まれたもので、消費者に供給される繊維製品の品質・性能の向上を図ったり、繊維製品の品質について消費者からクレームが出ないように、それらの製品の製造や販売を行う企業のなかで活躍するスペシャリストです。その狙いは企業活動の合理化、消費者利益の保護、企業・消費者間の信頼関係の改善にあります。

○ファッションビジネス必携資格です

TESが名刺に「繊維製品品質管理士」と印刷するケースが増えています。専門知識の裏付けとなるTESを取得すると、ファッション業界では大きな信頼となります。

○品質情報のパイプ役です

TESは品質に関する消費者の要求を、小売→アパレル→テキスタイルとつなぐ情報伝達の役割を果たしています。すなわち、TESは消費者情報について業界と消費者の間のパイプ役を果たしています。

○人材の高度化・専門化の手段に使われています

社内の昇格試験や社員教育など能力開発の一環として、TES制度が企業内で活用されています。TESは社内で人材を高度化・専門化する手段として最も有効な制度と評価されています。

■TESの試験科目■

TES試験は、短答式・記述式に2分類され、次の①～⑤の5科目により行われます。試験当日、受験者は試験終了後、試験問題を持ち帰ることが出来ます。

短答式試験 [基礎知識を問う]

①繊維に関する一般知識 [繊維一般]

- ◆繊維の種類と性質
- ◆糸、布地等の種類・製造・性質
- ◆染色・加工

②家庭用繊維製品の製造と品質に関する知識 [製造・品質]

- ◆衣料品等の企画・設計・製造
- ◆衣料品等の要求項目と消費性能および試験法
- ◆品質管理と品質保証

③家庭用繊維製品の流通・消費と消費者問題に関する知識 [流通・消費]

- ◆消費者行動とその調査方法
- ◆消費者問題と消費者政策
- ◆経済の変化と衣料の流通・消費
- ◆衣料品等の消費と消費者苦情・環境問題

記述式試験 [識見・応用能力を問う]

④事例

繊維製品の品質・性能に関する消費者苦情の発生を未然に防止するための製品企画および品質管理に関する応用能力の有無を問います。

⑤論文

社会および繊維産業の現状の理解のうえに、繊維製品品質管理士として必要な識見を問います。

(試験問題・解答は、10月下旬に協会HPに掲載)

■TES願書の受付■

2017年(平成29年)5月10日～5月20日

■TES受験テキスト■

TES受験のテキストは以下のとおりです。

短答式の「繊維一般」「製造・品質」「流通・消費」試験のテキスト

●新訂3版繊維製品の基礎知識シリーズ(3分冊)

記述式の「事例」試験のテキスト

●改訂繊維製品の品質苦情ガイド

—消費者苦情の原因究明・再発防止策—

記述式の「事例」試験のテキスト(詳細版)

●繊維製品の苦情処理技術ガイド(色に関する苦情)

●繊維製品の苦情処理技術ガイド

(損傷、形態変化、外観変化、機能低下等に関する苦情)

●繊維製品の苦情処理技術ガイド

(縫製、安全性、表示等に関する苦情・不適正)

●TES試験問題集(過去5年分・解答例付)



願書の申込・問い合わせ先

一般社団法人 **日本衣料管理協会**

〒105-0011 東京都港区芝公園2-11-13-205

TEL 03-3437-6416 FAX 03-3437-3194

<http://www.jasta1.or.jp>

E-mail:jasta@mtb.biglobe.ne.jp

驚くほど汚れがキレイに落ちる！ 超極細繊維使用ワイピングクロス

- 洗剤無しでも油汚れが落とせる
(水拭きや乾拭きでOK)
- ソフトな風合いでキズをつけない
- 洗濯して繰り返し使用可能
(中性洗剤などでお手入れ)



そうじの神様®

<http://www.souji-no-kamisama.com/>



KBセーレン株式会社
工業資材事業部

100%
日本製

原糸から日本で
つくっています。

細く・強く・しなやかに エンブラ繊維の限界へ

細繊維紡糸技術と複合紡糸技術を駆使してトータル繊維・単糸繊維の
細繊維度をすすめ、高次元の機能を備えた細繊維エンブラ繊維を実現

耐熱性に優れたポリフェニレンサルファイド繊維
(PPS繊維)

Gradio®
グラディオ®



強度・弾性率に優れた液晶ポリエステル繊維
(LCP繊維)

Zxion®
ゼクシオン®



商品特性

- 耐熱性：融点285℃、常用使用温度190℃。
- 耐薬品性：酸、アルカリ、有機溶剤等に対し高い安定性。
- 難燃性：LOI≧35で、高い自己消火性を示す。
- 細繊維：単糸0.2dtexの生産が可能。
- 複合化：用途・目的に応じて、他ポリマーとの複合化が可能。
- 耐加水分解性、保温性等に優れる。

商品特性

- 高強度：強度24～30cN/dtex
- 高弾性率：弾性率600～1,000cN/dtex
- 低誘電率：電気特性に優れる。
- 低線膨張：温度による寸法変化が極めて小さい。
- 細繊維：トータル繊維度220dtex以下、
単糸繊維度1.1dtexの生産可能。
- 耐熱性、耐酸性、耐切削性等に優れる。

KBセーレン株式会社
原糸事業部

業界待望の入門書!!

繊維産業の全工程
川上—川中—川下を網羅

JTCCの繊維技術士陣15名による「せんい」の必携書

業界マイスターに学ぶ

2016年
10月21日 発行!!

せんいの基礎講座

- 監修：一般社団法人 繊維学会
- 編集：一般社団法人 日本繊維技術士センター (JTCC)

- 発行：株式会社 繊維社 企画出版
<https://www.sen-i.co.jp>

- 体裁：A5判 428 ページ カバー巻き

- 定価：本体 3,000 円 + 税 ※発行記念 特別価格 2,700 円で販売中! (2017 年 3 月末まで。詳細は HP に)

繊維学会誌連載講座を書籍化

大学・専門学校の教育用に —
繊維技術のスキルアップに —

座右の名著をご活用下さい!!

「発刊に寄せて」より (抜粋)

本書はタイトルを「せんい」とひらがなで表現し、「基礎講座」と銘打っていることからわかるとおり、「せんい」を初めて学ぶ方々を意識して執筆されている。一方、「せんい」の分野は川上から川下まで幅広く、自分の専門領域に関する知識はあっても、少し離れた領域について十分な基礎知識をもつことは、実は容易ではない。このような苦勞を感じている中堅、あるいはベテランの方々にも、本書は本当に役に立つと自信をもって推薦することができる。端から端まで読み通しても、索引を活用して辞書的に使っても、とにかくポイントを外さずに本当に必要な知識を得ることのできる良書ということができるだろう。

一般社団法人 繊維学会
会長 鞠谷 雄士

「発刊にあたって」より (抜粋)

繊維産業に従事している方々や繊維について学ぶ学生の皆様が、本書を通じて、繊維および繊維製品について系統的に広く学んでいただき、繊維技術を継承いただくことはもちろん、繊維産業のグローバルな成長の担い手として活躍いただくことを期待します。また、先端産業分野における新しい革新のヒントにつなげていただければ、この上ない喜びです。

一般社団法人 日本繊維技術士センター (JTCC)
理事長 井塚 淑夫

本書の内容

- ・発刊に寄せて
……一般社団法人 繊維学会
会長 鞠谷 雄士
- ・発刊にあたって
……一般社団法人 日本繊維技術士センター
理事長 井塚 淑夫

第1編 繊維の基礎知識

- 第1章 序論
1.1 繊維の分類
1.2 繊維を形成する分子の特徴
1.3 繊維の太さ (繊維) の表示
- 第2章 天然繊維
2.1 綿
2.2 麻
2.3 羊毛
2.4 絹
- 第3章 化学繊維の製法
3.1 紡糸の基礎プロセス
3.2 紡糸方式各論
- 第4章 化学繊維
4.1 再生繊維
4.2 半合成繊維
4.3 汎用合成繊維
- 第5章 高性能・高機能繊維
5.1 異形断面繊維
5.2 異収縮率繊維
5.3 サイドバイサイド型
コンジュゲート繊維
5.4 超極細繊維
5.5 ポリエステル繊維の高発色化
5.6 軽量・保温性繊維
5.7 吸放湿繊維
5.8 吸水性繊維
5.9 吸湿発熱性繊維
5.10 制電性繊維、導電性繊維
5.11 抗菌防臭繊維、制菌繊維
5.12 消臭繊維
5.13 紫外線遮蔽繊維
5.14 最近話題のその他の繊維
- 第6章 高性能繊維
6.1 超高強度・高弾性率繊維
6.2 難燃繊維
6.3 無機繊維

第2編 糸の基礎知識

- 第1章 糸
1.1 糸の分類
1.2 糸の太さの表示法
1.3 糸の断面
- 第2章 紡績
2.1 紡績糸の製造方法
2.2 混紡
2.3 平新紡績
2.4 新技術
2.5 紡績の知恵 (糸つなぎ)
- 第3章 加工糸
3.1 加工糸特性による
各種加工法の分類
3.2 各種加工法の概要
3.3 加工糸の製造および取り扱い

第3編 織物の基礎知識

- 第1章 織物の定義
1.1 織物とは何か
1.2 織物・編物・不織布・皮革の比較
- 第2章 織物の種類と特徴
2.1 素材で区分
2.2 糸で区分
2.3 形態で区分
2.4 用途で区分
2.5 用途で区分
2.6 機能で区分
2.7 組織で区分
- 第3章 織物の製造
3.1 織物の製造工程概要
3.2 主な工程
- 第4章 織物の規格
4.1 幅
4.2 長さ
4.3 織縮み
4.4 密度
4.5 目付
4.6 厚さ
4.7 カバーファクタ
- 第5章 織物の欠点
5.1 欠点名と内容

第4編 編物の基礎知識

- はじめに
- 第1章 編物の基礎知識
1.1 編目
1.2 編み方による分類
- 第2章 よこ (緯) 編とたて (経) 編
2.1 よこ編
2.2 たて編
2.3 編み方による大分類
- 第3章 よこ編の基本組織
3.1 よこ編の基本ループと編成記号
3.2 よこ編の三原組織
- 第4章 よこ編の変化組織
4.1 平編の変化組織
4.2 ゴム編の変化組織
4.3 パール編の変化組織
- 第5章 たて編の基本組織
5.1 たて編の基本ループと編成記号
5.2 たて編の三原組織
- 第6章 たて編の変化組織
6.1 編成の基礎知識
6.2 編成の種類
6.3 よこ (緯) 編機
6.4 たて (経) 編機
6.5 まとめ
6.6 知っておきたい基礎知識、技術用語
6.7 編物の種類と用途概略
6.8 技術動向

第5編 織物の基礎知識

- はじめに
- 第1章 機械的特性
1.1 引張強さ
1.2 引張強さ
1.3 破断強さ
1.4 摩擦強さ
- 第2章 外観特性
2.1 防シワ性
2.2 ウォッシュ・アンド・ウェア性 (W&W 性)
2.3 フリー性
2.4 ヒリシラ性
2.5 スナッグ性
- 第3章 寸法安定性
3.1 洗濯収縮
3.2 アイロンプレス収縮
- 第4章 衛生機能的特性
4.1 水分に関する性質
4.2 熱に関する性質
4.3 空気に関する性質
4.4 静電に関する性質
4.5 微生物 (細菌) に関する性質
- 第5章 屋合特性
第6章 織物と編物の比較

第6編 染色加工

- 第1章 染色加工の目的
1.1 色・柄の付与
1.2 必要な特性の付与
- 第2章 染色
2.1 繊維と染料
2.2 染色の最適化
2.3 染色の工程
2.4 デザイン表現と染色方法
2.5 染色の基本工程
2.6 準備工程
2.7 先染め
2.8 後染め
2.9 染色
2.10 染色堅牢度
- 第3章 加工
3.1 仕上げ加工
3.2 特殊加工
- 第4章 検査
4.1 外観品質
4.2 色判定
4.3 物理性
4.4 染色堅牢度

第7編 アパレル製品の基礎知識

- 第1章 アパレルの製造
1.1 アパレルとは
1.2 アパレル生産工程の概要
1.3 アパレルの企画・設計
1.4 アパレル縫製工程の概要と生産設備
- 第2章 アパレルの品質
2.1 衣料品に対する消費者苦情
2.2 衣服の使用と性能変化
2.3 苦情事故を発生させないために

・索引

● お申し込みは — 電話 / HP / E-mail で



株式会社 繊維社 企画出版

〒541-0056
大阪市中央区久太郎町1-9-29 (東本町ビル5F)
Tel. (06) 6251-3973 Fax. (06) 6263-1899
E-mail: info@sen-i.co.jp <https://www.sen-i.co.jp>



ホームページリニューアル

繊維技術データベース開始しました!!

入門・教育用に、新商品・新技術開発にご活用ください。



繊維学会誌

平成 29 年 4 月 第 73 巻 第 4 号 通巻 第 853 号

目 次

時 評	平成 29 年度年次大会－まずは、やってみよう！－	岩田 忠久 P-143
-----	---------------------------	-------------

特 集	〈公設試(その 3)〉	
	茨城県工業技術センター 繊維工業指導所	P-144
	滋賀県東北部工業技術センター	P-147
	京都府織物・機械金属振興センター	P-150
	地方独立行政法人京都市産業技術研究所	P-153
	和歌山県工業技術センター	P-156
	兵庫県立工業技術センター 繊維工業技術支援センター	P-158
	岡山県工業技術センター	P-161
	愛媛県産業技術研究所 繊維産業技術センター	P-164
	福岡県工業技術センター	P-167
	沖縄県工芸振興センター	P-169

繊維学会創立70周年記念連載	〈技術が支えた日本の繊維産業－生産・販売・商品開発の歩み－43〉	
	繊維産地の盛衰(13) 綿織物産地の発展(戦前編)1	松下 義弘 P-172

海外ニュースレター		P-182
-----------	--	-------

議 事 録	一般社団法人 繊維学会第 671 回理事会議事録(抜粋)	P-184
-------	------------------------------	-------

資 料	平成 29 年度事業計画書	P-185
-----	---------------	-------



Journal of The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Vol. 73, No. 4 (April 2017)

Contents

Foreword

The 2017 Annual Meeting – Let's Do It! –

Tadahisa IWATA P-143

Special Issue on Public Research Organizations for Fibers (Part 3)

Textile Technology Office, Industrial Technology Institute of Ibaraki Prefecture	P-144
Northeastern Industrial Research Center of Shiga Prefecture	P-147
Kyoto Prefectural Institute for Northern Industry	P-150
Kyoto Municipal Institute of Industrial Technology and Culture	P-153
Industrial Technology Center of Wakayama Prefecture	P-156
Hyogo Prefectural Institute of Technology	
— Technical Support Center for Textiles Industries	P-158
Industrial Technology Center of Okayama Prefecture	P-161
Ehime Institute of Industrial Technology — Textile Technology Center	P-164
Fukuoka Industrial Technology Center	P-167
Okinawa Crafts Promotion Center	P-169

Series of Historical Reviews of Japanese Textile Industry Supported by the Technology

—History of the Production, Sales, and Product Development—43

Rise and Fall of Textile-Producing Regions (13)

Yoshihiro MATSUSHITA P-172

Foreign News Letter

P-182

Minutes

Summary of 671th Sen'i Gakkai Board of Directors

P-184

Information

The Projects 2017

P-185



Journal of Fiber Science and Technology (JFST)

Vol. 73, No. 4 (April 2017)

Transactions / 一般論文

- ❖ Side-Chain Engineering of Polyphenylacetylene Derivatives for Tuning the Self-Assembly and Gas Permeability Properties
Yongrong Li, Hiroyuki Fujita, Tsuyoshi Hyakutake, and Tsuyoshi Michinobu 82
- ❖ 粘土鉱物による絹布の最適着色条件と成分分析
The Optimum Condition of Coloring with Clay to Silk Fabric and It's Mineral Analysis of Colored Clay
Jong Sun Jung and Seong Hun Kim 87
Jong Sun Jung and Seong Hun Kim

Technical Paper / 技術論文

- ❖ 毛髪のウォーターセットをベースとした新規ウェーブパーマ施術法
A New Permanent Waving Process of Human Hair Based on The Water Set Process
上甲 恭平・山本奈絵子 94
Kyohei Joko and Naeko Yamamoto

繊維学会論文誌“Journal of Fiber Science and Technology (JFST)”

毎月の目次と抄録を繊維学会誌に掲載して参ります。本文はJ-Stageでご覧になれます。繊維学会のホームページ「学会誌・出版」から、また直接下記のアドレスにアクセスしてください。

英語: <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/fiberst>

日本語: <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/fiberst/-char/ja/>

JFSTはどなたでも閲覧は自由で認証の必要はありません。但し、著作権は繊維学会に帰属されます。

Journal of Fiber Science and Technology 編集委員 Journal of Fiber Science and Technology, Editorial Board

編集委員長 Editor in Chief	鬘 谷 要 (和洋女子大学大学院) Kaname Katsuraya	編集副委員長 Vice-Editor	塩 谷 正 俊 (東京工業大学大学院) Masatoshi Shioya
編集委員 Associate Editors	金 井 博 幸 (信州大学) Hiroyuki Kanai	上高原 浩 (京都大学大学院) Hiroshi Kamitakahara	河 原 豊 (群馬大学大学院) Yutaka Kawahara
	木 村 邦 生 (岡山大学大学院) Kunio Kimura	久保野 敦 史 (静岡大学) Atsushi Kubono	澤 渡 千 枝 (静岡大学) Chie Sawatari
	武 野 明 義 (岐阜大学) Akiyoshi Takeno	趙 顯 或 (釜山大学校) Hyun Hok Cho	登 阪 雅 聡 (京都大学) Masatoshi Tosaka
	花 田 美和子 (神戸松蔭女子学院大学) Miwako Hanada	久 田 研 次 (福井大学大学院) Kenji Hisada	堀 場 洋 輔 (信州大学) Yohsuke Horiba
	山 根 秀 樹 (京都工業繊維大学大学院) Hideki Yamane	吉 水 広 明 (名古屋工業大学大学院) Hiroaki Yoshimizu	

Side-Chain Engineering of Polyphenylacetylene Derivatives for Tuning the Self-Assembly and Gas Permeability Properties

Yongrong Li^{*1}, Hiroyuki Fujita^{*1}, Tsuyoshi Hyakutake^{*2}, and Tsuyoshi Michinobu^{*1}

^{*1} Department of Organic and Polymeric Materials, Tokyo Institute of Technology, 2-12-1 Ookayama, Meguro-ku, Tokyo 152-8552, Japan

^{*2} Innovative Materials and Resources Research Center (iMaRRC), Public Works Research Institute, 1-6 Minamihara, Tsukuba, Ibaraki 305-8516, Japan

The self-assembly and gas permeability properties of polyphenylacetylene derivatives were investigated as a function of the side-chain structures. When 1,1,4,4-tetracyanobuta-1,3-diene (TCBD) units were introduced into the side chain of poly(4-substituted phenylacetylene) derivatives by the [2+2] cycloaddition-retroelectrocyclization reaction, a remarkable morphology change was observed in the atomic force microscopy (AFM) images of their cast films. The precursor polyphenylacetylene showed an unstructured homogeneous surface image, while the 50 mol% TCBD-adducted polymer formed fibrous nano-objects. Furthermore, the fully TCBD-adducted polymer exhibited a spherical morphology. The X-ray diffraction (XRD) measurements of these thin films suggested peaks ascribed to the side chain lengths. The gas permeability and diffusion coefficients of O₂ and N₂ were measured using the self-standing polymer membranes. The O₂ permeability (P_{O_2}) was 2.6-2.9 times greater than the corresponding N₂ permeability (P_{N_2}) irrespective of the side-chain moieties. However, the diffusion coefficients were dramatically reduced by formation of the TCBD units, probably due to the decrease in the void spaces caused by the interactions with the nitrile groups. The different substitution patterns of the side-chain phenyl group also caused different properties. **J. Fiber Sci. Technol.**, 73(4), 82-86 (2017) doi 10.2115/fiberst.2017-0011 © 2017 The Society of Fiber Science and Technology, Japan

The Optimum Condition of Coloring with Clay to Silk Fabric and It's Mineral Analysis of Colored Clay

Jong Sun Jung^{*1} and Seong Hun Kim^{*1, *2}

^{*1} The Research Institute of Industrial Science, Hanyang University, Seoul, 04763 Korea

^{*2} Department of Organic and Nano Engineering, Hanyang University, Seoul, 04763 Korea

As a result of analyzing for the components of clay minerals before and after coloration (XRF), it has been observed that the elements that are involved in colored silk are Fe, Cr, Ni and etc. Among them, Fe is proved to be the most important ingredient after coloration with an occupying ratio of 68%, and it turned out that Cr and Ni also have certain effects upon

coloration. The optimal coloration condition can be made by repeating the process of immersing the silk fabric per 1 g in slurry of 8 g with clay mineral at 60 °C for 150 minutes and drying it for 24 hours, followed by rinsing it six times. As the repetition frequency of this coloration process increased, the (K/S)₄₁₀ value of both sample A and sample B has been increased from 0.9 to 2.1 and 0.9 to 1.9 respectively. The coloration in this experiment has been done four times. Thus, repetition of this coloration process is very significant. Especially both rinsing and drying process are important for raising coloration level. Also, this study showed that, under the optimum condition of fabric coloration with clay, excellent results could be expected for the tests of rubbing, color fastness to light, perspiration, and antibiotic. **J. Fiber Sci. Technol.**, 73(4), 87-93 (2017) doi 10.2115/fiberst.2017-0012 © 2017 The Society of Fiber Science and Technology, Japan

A New Permanent Waving Process of Human Hair Based on The Water Set Process

Kyohei Joko and Naeko Yamamoto

Department of Human Environment Design, Sugiyama Jogakuen University, 17-3, Hoshigaoka-motomachi, Chikusa-ku, Nagoya, Aichi 464-8662, Japan

We have focused on that any hair tresses can be molded into a new shape by the water set process. If the distortion of some disulfide bonds generated during the water set process is removed while retaining its shape, the waving style should be retained permanently. According to this hypothesis, we have conducted a waving process which we have proposed newly as follows: (1) shampooing a small hair tress, (2) winding the tress on the rod, (3) keeping for 20 minutes in oven of 35 °C, (4) adequate drying by the dryer, (5) applying a reducing agent at 35 °C for 2 min, (6) rinsing with tap water for 1 min, (7) adequate drying by the dryer, (8) applying a neutralizing agent at 35 °C for 2 min, and (9) rinsing with tap water for 1 min. As a result, it was verified that the waving shape of straight hair could be achieved permanently by the newly proposed process, as was confirmed by the phenomenon that the waving hair tress was more resistant to immersion treatment in boiling water for 30 sec. This fact suggests that the cleavage of the distorted disulfide bonds in cuticle cells is to reduce the restoring forces present in the fiber surface, resulting in stabilizing the hair structure in the wave configuration. It should be noted that the most important factor in this new process is that the non-keratin protein chain of the whole hair fiber is repositioned by eliminating the distortion of the internal structure caused by winding, and furthermore that the cleavage of the distorted disulfide bonds in cuticle cells serves to remove the restoring forces localized to the fiber surface layer and simultaneously results in the stabilize hair style in wave. Consequently, these results convince us that the newly proposed waving process is of the effective process that may formed the permanent hair wave that persist after shampooing. **J. Fiber Sci. Technol.**, 73(4), 94-104 (2017) doi 10.2115/fiberst.2017-0013 © 2017 The Society of Fiber Science and Technology, Japan

会告 2017

The Society of Fiber Science and Technology, Japan

Vol. 73, No. 4 (April 2017)

開催年月日	講演会・討論会等開催名(開催地)	掲載頁
29. 4. 20(木)	平成 29 年度繊維学会北陸支部学術普及講演会 スポーツと繊維ー2018 年福井国体、2020 年東京オリンピックに向けてー(福井市・福井県工業技術センター)	A19
5. 18(木) 19(金)	界面コロイドラーニングー第33回現代コロイド・界面化学基礎講座ー(東京会場)(東京都・化学会館 7 階)	A20
5. 29(月) ~31(水)	第 66 回高分子学会年次大会(千葉市・幕張メッセ)	A20
6. 1(木) ~ 4(日)	The 2 nd Asian Conference on Ergonomics and Design(ACED 2017)(習志野市・日本大学 生産工学部 津田沼校舎)	A20
6. 3(土) 4(日)	日本人間工学会第 58 回大会(習志野市・日本大学 生産工学部 津田沼校舎)	A20
6. 7(水) ~ 9(金)	平成 29 年度繊維学会年次大会 研究発表会・ポスター発表(東京都・タワーホール船堀)	A3~A17
6. 7(水) 7. 5(水) 8. 2(水) 9. 6(水) 10. 4(水) 11. 1(水)	第 22 講「研究開発リーダー実務講座 2017」ー企業の未来を担う理想の研究開発リーダー像とは？ー(大阪市・大阪科学技術センター)	A20
6. 15(木) 16(金)	界面コロイドラーニングー第 33 回現代コロイド・界面化学基礎講座ー(大阪会場)(大阪市・ドーンセンター)	A20
7. 20(木) 21(金)	平成 29 年度 MLF 産業利用報告会(東京都・秋葉原コンベンションホール)	A20
8. 29(火) ~31(木)	工学教育協会 第 65 回年次大会(平成 29 年度)工学教育研究講演会ならびに国際セッション講演(東京都・東京都市大学世田谷キャンパス)	A20
9. 16(土) 17(日)	平成 29 年度化学系学協会東北大会(盛岡市・岩手大学理工学部)	A19
	繊維学会誌広告掲載募集要領・広告掲載申込書	平成22年 6 月号
	繊維学会定款(平成24年 4 月 1 日改訂)	平成24年 3 月号
	Individual Membership Application Form	平成24年12月号
	繊維学会誌報文投稿規定(平成24年 1 月 1 日改訂)	平成26年 1 月号
	訂正・変更届用紙	平成26年 3 月号

「繊維学会誌」編集委員

編集委員長	土田 亮(岐阜大学)								
編集副委員長	髭谷 要(和洋女子大院)	出口 潤子(旭化成(株))							
編集委員	植野 彰文(KBセーレン(株))	大江 猛(大阪市立工業研究所)	大島 直久(東海染工(株))	金 翼水(信州大学)					
	小寺 芳伸(三菱レイヨン(株))	澤田 和也(大阪成蹊短期大学)	杉浦 和明(京都市産業技術研究所)	高崎 緑(京都工芸繊維大院)					
	田村 篤男(帝人(株))	寺本 喜彦(東洋紡(株))	西田 幸次(京都大学化学研究所)	西村 高明(王子ホールディングス(株))					
	増田 正人(東レ(株))	村上 泰(信州大学)	吉田 耕二(ユニカトレーディング(株))						
顧問	浦川 宏(京都工芸繊維大院)	松下 義弘(京都工芸繊維大院)							

平成29年度繊維学会主要行事予定

行 事 名	開 催 日	開 催 場 所
総会・年次大会	平成29年 6 月 7 日(水)～ 9 日(金)	タワーホール船堀 (東京都江戸川区船堀)
繊維の基礎講座	平成29年 7 月13日(木)、14日(金)	キャンパス・イノベーション センター(東京)
第 47 回夏季セミナー	平成29年 8 月 8 日(火)～10日(木)	みんなの森 んぎふメディアコ スモス(岐阜市)
秋季研究発表会	平成29年11月 1 日(水)、 2 日(木)	フェニックス・シーガイアリ ゾート(宮崎県)

平成 29 年度分 正会員年会費自動引落日のご連絡

年会費の自動引落しをお申込み頂いています正会員の皆様の口座からの年会費の自動引落日は

平成 29 年 4 月 24 日(月)

になりますのでご通知申し上げます。

平成 29 年度通常総会開催について

平成 29 年度通常総会を下記要領で開催いたしますので、ご出席いただきたくご案内申し上げます。なお、本総会の目的であります下記議案の決議には、定款により過半数以上の定足数を必要としますので、当日ご欠席の場合には、別途お送りします平成 29 年度通常総会開催通知の“返信用はがき”の委任状記入欄に(個人会員名または学会誌受領担当者名等)をご記入いただき、5 月 26 日(金)までに必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。

1. 日時：平成 29 年 6 月 8 日(木) 9:30～ (予定)
2. 場所：タワーホール船堀(東京都江戸川区総合区民ホール)5 階 小ホール
〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1 TEL: 03-5676-2211
3. 議案：第 1 号議案 平成 28 年度事業報告承認の件
第 2 号議案 平成 28 年度決算報告承認の件
第 3 号議案 平成 28 年度名誉会員推挙の件
第 4 号議案 理事選任の件
4. 報告事項
平成 28 年度公益目的支出計画実施報告に関する件

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、公益法人日本複製権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル

(一社)学術著作権協会

TEL: 03-3475-5618 FAX: 03-3475-5619

E-mail: info@jaacc.jp

著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本会へご連絡ください。

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

平成 29 年度繊維学会年次大会 研究発表会・ポスター 発表募集

日 時：平成 29 年 6 月 7 日(水)～9 日(金)
会 場：タワーホール船堀(江戸川区総合区民ホール)
〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1
TEL: 03-5676-2211 FAX: 03-5676-2501
<http://www.towerhall.jp/>
〈交通〉都営地下鉄新宿線船堀駅下車北口徒歩 30 秒



開催概要

繊維学会年次大会は、繊維・高分子科学に携わる研究者や技術者が一堂に会し、研究成果の発表を行い、参加者と充実した議論やコミュニケーションができる場を提供することを開催の基本方針としています。また、活躍する若手研究者の顕在化のために「若手優秀発表賞」を、優秀な学生・若手研究者を顕彰するために「若手ポスター賞」をそれぞれ企画しています。例年、多数の一般発表に加え、特別講演や依頼講演もあります。会員の皆様には、ご自身の最新の研究成果の発表の場、議論・討論の場、ネットワークを広げる場として、本年次大会を積極的にご活用ください。

期間中の主な行事(昨年度と異なるのでご注意ください)

特別講演	6 月 7 日(水)	13:30～14:30	A 会場(5 階小ホール)
各賞授賞式	6 月 7 日(水)	14:30～15:10	A 会場(5 階小ホール)
懇親会	6 月 7 日(水)	18:30～20:30	2 階 桃源
総会	6 月 8 日(木)	9:30～10:10	A 会場(5 階小ホール)
各賞受賞講演	6 月 8 日(木)	10:40～12:05	A 会場(5 階小ホール)
ワインパーティー	6 月 8 日(木)	18:30～20:00	2 階 蓬莱
企業展示	6 月 7 日(水)～9 日(金)		P 会場(1 階展示ホール)

発表分野

プログラム編成にあたり、発表内容を加味して、分野変更や分野統合などを行う可能性があります。予めご了承ください。

- [1. 繊維・高分子材料の創製] 1a 新素材合成、1b 素材変換・化学修飾、1c 無機素材・無機ナノファイバー・有機無機複合素材
- [2. 繊維・高分子材料の機能] 2a オプティクス・フォトンクス、2b エレクトロニクス、2c イオニクス、2d 機能膜の基礎と応用、2e 接着・界面/表面機能、2f 耐熱性・難燃性
- [3. 繊維・高分子材料の物理] 3a 結晶・非晶・高次構造、3b 繊維・フィルムの構造と物性、3c 複合材料の構造と物性
- [4. 成形・加工・紡糸] 4a ナノファイバー、4b 繊維・フィルム、4c 複合材料・多孔体
- [5. 染色・機能加工] 5a 染色、5b 機能加工
- [6. テキスタイルサイエンス] 6a スマートテキスタイル、6b 紡織・テキスタイル工学、6c 消費科学、6d 感性計測・評価
- [7. 天然繊維・生体高分子] 7a 紙・パルプ、7b 天然材料・ナノファイバー、7c 生分解性材料、7d バイオポリマー、7e バイオマス
- [8. ソフトマテリアル] 8a 液晶、8b コロイド・ラテックス、8c ゲル・エラストマー、8d ブレンド・ミクロ相分離、8e その他ソフトマテリアル
- [9. バイオ・メディカルマテリアル] 9a 生体材料・医用高分子材料

特別セッション

- [S1. セルロースナノファイバー]
- [S2. 繊維・高分子材料と放射光]

発表者へのご案内：

口頭発表：液晶プロジェクターが準備されています。パソコンは発表者自身をご持参ください。液晶プロジェクターと PC は、ミニ D-Sub 15 ピン(オス)ケーブルで接続します。ミニ D-Sub 15 ピン端子のない PC を持参される場合は、アダプターもご自身でご準備ください。

ポスター：縦 180 cm×横 120 cm×高さ 190 cm のポスターボードに掲示ください。掲示場所が不足する場合は、別途ご案内します。

ポスター展示時間：

1. ポスター貼付
プログラム決定次第、順次掲載します。
2. 発表時間
Obligation time(聴講に来た人に研究発表内容を説明したり、質問に答えたりする時間)にはポスター前に待機してください。その時間以外は、発表者はパネル前に待機する必要はありませんが、ポスターは掲示しておいてください。
3. ポスター撤去
Obligation time 終了後、17:00 までにポスターを撤去してください。

事前参加登録期間：平成 28 年 12 月 1 日(木)～平成 29 年 4 月 28 日(金)

※研究発表、ポスター発表、懇親会への参加者は、全員事前登録を原則とします。

入金確認をもって登録完了となります。事前登録締切後は、すべて当日登録扱いとなりますのでご注意ください。

参加申込：繊維学会ホームページよりお申し込みください。

注)登録の際、繊維学会員は会員番号(個人会員、学生会員の方)が必要になります。

会員番号は学会誌送付用封筒に記載されております。

非会員の方は、会員番号の入力欄に「000000000000(ゼロを 12 桁)」入力してください。

送金方法：登録者は、事前登録締切期限までに参加登録料を下記のいずれかの方法にてご送金ください。

振込手数料は各自でご負担ください。

※期間内に入金が確認できない場合は、当日登録料金となります。

- (1) 現金書留：〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-9-208
一般社団法人繊維学会 年次大会係
- (2) 銀行振込：三菱東京 UFJ 銀行 目黒駅前支店 普通口座 4287837
(加入者名)一般社団法人繊維学会
- (3) 郵便振替：口座番号 00110-4-408504
(加入者名)一般社団法人繊維学会年次大会

参加登録料・懇親会費

参加登録料	繊維学会 正会員	維持・賛助会員	非会員	繊維学会 学生会員	学生非会員
事前登録料	10,000 円	10,000 円	18,000 円	3,000 円	6,000 円
当日登録料	12,000 円	12,000 円	20,000 円	5,000 円	8,000 円

*年次大会参加費は不課税です。

懇親会費	繊維学会 正会員	維持・賛助会員	非会員	繊維学会 学生会員	学生非会員
事前登録料	7,000 円	7,000 円	7,000 円	3,000 円	3,000 円
当日登録料	8,000 円	8,000 円	8,000 円	4,000 円	4,000 円

*懇親会費には消費税が含まれています(税込)。

その他

不測の事態(インフルエンザ流行等)が生じた場合は、Web 上で告知することをご承知おきください。

ご不明の点は、学会事務局(TEL:03-3441-5627 E-mail:office@fiber.or.jp)にお問い合わせください。

平成 29 年度繊維学会年次大会実行委員会

実行委員長：岩田忠久(東大)

実行副委員長：荒西義高(東レ)、金井博幸(信州大)、斉藤継之(東大)、富永洋一(農工大)

担当理事：戸木田雅利(東工大)

実行委員(五十音順)：雨宮敏子(お茶の水大)、荒木 潤(信州大)、石井大輔(東大)、石毛亮平(東工大)、伊藤瑞香(和洋女子大)、上谷幸治郎(立教大)、植松英之(福井大)、江島広貴(東大)、加部泰三(JASRI)、小林元康(工学院大)、佐藤高彰(信州大)、敷中一洋(農工大)、高木秀彰(高エネ研)、宝田 亘(東工大)、橘 熊野(群大)、帯刀陽子(農工大)、田中稔久(信州大)、田中 学(首都大)、中根幸治(福井大)、中澤靖元(農工大)、長嶋直子(和洋女子大)、藤澤秀次(森林総研)、堀場洋輔(信州大)、松田靖弘(静岡大)、丸林弘典(東工大)、村瀬浩貴(共立女子大)

学会事務局：野々村弘人、山本恵美

平成 29 年度繊維学会年次大会 プログラム

特別講演

6 月 7 日(水) 13:30~14:30 A 会場(5 階小ホール)

[座長 岩田忠久(東大)]

13:30 **1S01** 日本初、新元素“ニホニウム”の発見と
未来への展望…(理研)森本幸司

功績賞・学会賞・技術賞・論文賞・奨励賞 授賞式

6 月 7 日(水) 14:30~15:10 A 会場(5 階小ホール)

通常総会

6 月 8 日(木) 9:30~10:10 A 会場(5 階小ホール)

学会賞受賞講演

6 月 8 日(木) 10:40~11:15 A 会場(5 階小ホール)

[座長 木村邦生(岡山大)]

10:40 **2S01** 溶融延伸による高性能繊維・膜の創製…
(群馬大)上原宏樹

技術賞受賞講演

6 月 8 日(木) 11:15~12:05 A 会場(5 階小ホール)

[座長 青山雅俊(東レ)]

11:15 **2S02** 繊維/布帛型太陽電池の開発…(住江織
物)杉野和義、源中修一

11:40 **2S03** 溶融紡糸ポリエチレン繊維「ツヌーガ®」
の開発…(東洋紡)小田勝二、増田実、中野龍明

(以下、プログラムは会場順に表示しています。講演・
発表時間はいずれも質疑応答を含みます。)

A 会場(5 階小ホール)

6 月 7 日(水)

繊維・高分子材料と放射光

[座長 村瀬浩貴(共立女子大)]

10:00 **1A01** Polypropylene の繊維構造形成における
紡糸速度の影響…(信州大・繊維)○金慶孝、小
池直輝、富澤錬、伊香賀敏文、大越豊

10:20 **1A02** 小角 X 線散乱による銅アンモニアレー
ヨン凝固過程の解析…(旭化成)○山縣麻衣子、
岩間立洋、坂本直紀、森田徹

10:40 **1A03** ホーネットシルクの素材化における特異
な構造形成…(農研機構)○吉岡太陽、亀田恒徳、
(豊田工大)田代孝二、(Marburg University)
Andreas K. SCHAPER

[座長 櫻井伸一(京工繊大)]

11:00 **1A04** 微生物産生ポリエステルに対する冷圧プ
レス処理延伸法の開発と高次構造変化…
(JASRI)○加部泰三、(理科大)叶芸、大竹勝人、
(理研)引間孝明、(東北大・多元研)高田昌樹、(東
大院・農)岩田忠久

11:20 **1A05** 高輝度放射光を用いたフィルム・繊維の
構造解析…(東洋紡)○船城健一、今井徹、北河享

11:40 **1A06** 小角 X 線散乱によるエポキシ樹脂の硬
化挙動解析…(デンソー)○岡本泰志、青木孝司、
杉浦昭夫、(九大・先端研)高原淳、(東大・物性
研)柴山充弘

[座長 加部泰三(JASRI)]

15:30 **招待講演**

1A08 放射光イメージングを用いた加齢と共に
変化する毛髪内構造評価…(ミルボン)伊藤廉

[座長 山本勝宏(名工大)]

16:10 **1A10** パラミロンエステル誘導体の調製と基礎
物性評価および結晶弾性率の測定…(東大院・農、
理研播磨)○甘弘毅、石井大輔、(東大院・農、
理研播磨、JASRI)加部泰三、(理研播磨)引間孝明、
高田昌樹、(東大院・農、理研播磨)岩田忠久

16:30 **1A11** 小角・広角 X 線散乱実験によるセル
ロース/イオン液体溶液の構造解析…(東大・物
性研)○廣澤和、(山口大院・創成)藤井健太、(横
国大院・工)橋本慧、(東大・物性研)草野巧巳、
柴山充弘

[座長 船城健一(東洋紡)]

16:50 **1A12** 異なる竹齢における細胞壁中のセルロ
ースマイクロフィブリル傾角および結晶構造の解析
…(京工繊大・バイオ)○岡久陽子、(神戸大院・
工)本郷千鶴

17:10 **1A13** 放射光時分割 WAXD/SAXS 同時測定
による結晶性バイオマスプラスチックの多形現
象の解明…(東工大・物質)○丸林弘典、牛尾孝
顕、青木大、篠塚祐志、野島修一

17:30 **1A14** 時分割 USAXS 法を用いた変形下におけ
るゴム中フィラーの分散状態の変化に関する研
究…(山形大院・有機)○西辻祥太郎、鈴木翔、(山形
大・工)北林孝志、大友真、(京大・化研)竹中幹人

6 月 8 日(木)

繊維・高分子材料と放射光

[座長 西辻祥太郎(山形大)]

14:00 **2A01** 斜入射 X 線散乱法を用いた高分子薄膜
の結晶構造の評価…(三井化学)○内田公典、三
田一樹、(九大・先端研)檜垣勇次、小椎尾謙、
高原淳

14:20 **2A02** ポリオールとジイソシアネートで伸長し
たポリウレタンの分子鎖凝集構造と力学特性…
(九大院・工)増田汐里、野崎修平、(九大院・工、
九大・先端研、WPI-ICNER)○小椎尾謙、高原淳

14:40 **2A03** 微小角入射 X 線散乱測定時間分解測定
によるスピンコート成膜過程におけるポリεカ
プロラク톤の結晶配向と高次構造形成挙動の
追跡…(京工繊大院・工芸)○Park Jinkyu、宮元
駿、合田真美、(京工繊大・研推)Hossain Md.
Amran、(京工繊大・繊維)櫻井伸一、(JASRI、
SPring-8)増永啓康、(理研 SPpring-8 センター)
引間孝明、(理研 SPpring-8 センター、東北大・
多元研)高田昌樹、(京工繊大・繊維、理研
SPpring-8 センター)佐々木園

[座長 小椎尾謙(九大)]

15:00 **2A04** Enhancement of Crystallizability of Poly
(L-lactic Acid) by Addition of Liquid-type
Nucleation Agents…(Grad. Sch. Sci. Tech.,
Kyoto Inst. Tech)○Pham Thi Ngoc Diep、(Taiyo
Kagaku Co., Ltd)Masatsugu Mochizuki, Mikio
Doi、(Fac. Fiber. Sch. Eng., Kyoto Inst. Tech.)
Sono Sasaki, Shinichi Sakurai

15:20 **2A05** ポリ(3-ヒドロキシブチレート-co-3-ヒ
ドロキシヘキサノエート)の溶融一等温結晶化薄

膜におけるラメラの選択的配向性…(京工織大院・工芸)○合田真美、(京工織大・工芸)堤正貴、(京工織大院・工芸、京工織大・繊維)櫻井伸一、山根秀樹、(JASRI、SPring-8)増永啓康、(理研SPring-8センター)引間孝明、(東北大・多元研)高田昌樹、(九大・先端研)平井智康、高原淳、(京工織大院・工芸、京工織大・繊維、理研SPring-8センター)佐々木園

15:40 **2A06** マキシマムエントロピー法と粉末X線解析法に基づくポリ(3-ヒドロキシブチレート)結晶の電子密度分布解析法の検討…(京工織大院・工芸)○山本淳記、合田真美、(京工織大・研推)Hossain, Md Amran、(京工織大院・工芸、京工織大・繊維)櫻井伸一、(理研SPring-8センター)加藤健一、(東北大・多元研)高田昌樹、(京工織大院・工芸、京工織大・繊維、理研SPring-8センター)佐々木園

[座長 鳥飼直也(三重大)]

16:00 **2A07** Grain Growth Mechanism for Spherical Microdomains Near the Surface of a Thin Film of a Block Copolymer…(Kyoto Inst. Tech.)○Rasha Ahmed Hanafy Bayomi, Konomi Honda, Sono Sasaki, Shinichi Sakurai

16:20 **2A08** ブロック共重合体/ホモポリマーブレンドの球状ミセルが配列して作る格子…(高エネ研・PF)○高木秀彰、(名工大院・工)山本勝宏

16:40 **2A09** 選択溶媒を用いたブロック共重合体溶液のモルホロジー転移温度付近でのミクロ相分離構造の配列規則性変化…(京工織大院・工)○山中怜、(高エネ研)高木秀彰、清水伸隆、五十嵐教之、(京工織大院・工)佐々木園、櫻井伸一

[座長 高木秀彰(高エネ研)]

17:00 **2A10** 液晶性ジブロック共重合体/ホモポリマーブレンドによる薄膜中での垂直配向シリンドラー径制御…(京工織大院・工)○吹田茂生、(村田製作所)丸山則彦、(京工織大院・工)浅岡定幸、佐々木園、櫻井伸一

17:20 **2A11** 分子配列の異なる二成分三元ブロック共重合体の相分離構造に及ぼす添加ホモポリマーの影響…(三重大院・地域イノベーション)茂苅佳祐、○鳥飼直也、(三重大院・工)藤井義久

17:40 **2A12** 特異な温度依存小角散乱プロファイルを与えるブロック共重合体のミクロ相分離構造…(名工大院・工)○佐竹好輝、吉森健一、山本勝宏

B 会場(4 階研修室)

6 月 7 日(水)

セルロースナノファイバー

[座長 上谷幸治郎(立教大)]

10:00 **1B01** TEMPO 酸化セルロースナノファイバーによる乳化機構の研究…(第一工業製薬)○後居洋介、(東大院・農)齋藤継之、磯貝明

10:20 **1B02** エマルションテンプレート法によるナノセルロース/高分子複合マイクロ粒子の調製…(森林総研)○藤澤秀次、戸川英二、黒田克史

10:40 **1B03** セルロースナノファイバーの紡糸とその性質…(京大・生存研)内海百代、○阿部賢太郎、矢野浩之

[座長 阿部賢太郎(京大)]

11:00 **1B04** セルロースナノファイバーからなる新規キセロゲルの調製と特性解析…(東大院・農)○山崎俊輔、安井皓章、齋藤継之、磯貝明

11:20 **1B05** TEMPO 酸化セルロースナノファイバーハイドロゲルの物性…(信州大・カーボン研)○大島忠幸、三浦隆、野口徹

[座長 齋藤継之(東大)]

15:30 **招待講演**

1B08 天然セルロースの長さ方向における高次構造…(農工大院・農)堀川祥生

[座長 石井大輔(東大)]

16:10 **1B10** モンモリロナイト充てんセルロースナノファイバーの補強性と応力伝達…(神戸大院・工)○西野孝、大橋卓弥、本郷千鶴

16:30 **1B11** 濃厚ポリマーブラシ付与 CNF/ボトルブラシ複合ゲルの創製とトライボロジー特性…(京大・化研、松本油脂製薬)○清水吉彦、(京大・化研)榊原圭太、辻井敬亘

16:50 **1B12** 面内異方性を持つ伝熱セルロースナノペーパー…(立教大・理)○上谷幸治郎、岡田拓巳、大山秀子

[座長 藤澤秀次(森林総研)]

17:10 **1B13** 低分子アミンによる TEMPO 酸化セルロースの熱安定性の検討…(東大院・農)○落合優、齋藤継之、磯貝明、Nathalie Lavoine

17:30 **1B14** 三酢酸セルロースナノファイバーの作製…(信州大院・理工)○井澤美佳、(信州大・繊維)村上泰、森川英明、後藤康夫、山中茂

17:50 **1B15** 異種対イオン混合系におけるナノセルロースの電気二重層構造…(東大院・農)○久保竜士、齋藤継之、磯貝明

6 月 8 日(木)

天然繊維・生体高分子

[座長 高田晃彦(九大)]

14:00 **2B01** ジスルフィド結合の還元分解性を利用した時限環境分解性の生分解性高分子…(群馬大院・理工)○馬場琢朗、橘熊野、粕谷健一

14:20 **2B02** P(3HB-co-3HH)/Polyvinyl alcohol Blend Nanofibers: Characterization and In vitro degradation and bio-compatibility…(Shinshu University)○Rina Afiani Rebia, Toshihisa Tanaka

14:40 **2B03** クモ糸の紡糸機構と動的な構造変化に関する研究：いかにクモ糸はタフネスを誘起するか…(理研・酵素)○沼田圭司、(JASRI)増永啓康

15:00 **2B04** 側鎖に芳香環を有する 5-ヒドロキシメチルフルフラール誘導体を基盤としたビニルポリマーの合成…(農工大院・連大)○毛利嘉一、(農工大・農)粕谷夏基

[座長 石井大輔(東大)]

15:20 **2B05** エリ蚕絹フィブロインの精密一次構造をベースとした構造転移に関する ^{13}C ラベル NMR モニタリング…(農工大院・工)○西村明生、(農工大院・工)佐藤佑哉、(農工大院・工)朝倉哲郎

15:40 **2B06** 水中カウンターコリジョン法を用いてカラーゲンナノファイバーから調製されるナノブロックの性質…(九大院・生資環)○辻田裕太郎、

- 近藤哲男
- 16:00 **2B07** セルロースナノファイバーの結晶性解析…(東大院・農)○大長一帆、小野祐子、齋藤継之、磯貝明
- [座長 橘熊野(群馬大)]
- 16:20 **招待講演**
- 2B08** バイオマス由来含芳香族化合物群を利用した新規樹脂素材開発…(理研)阿部英喜
- [座長 沼田圭司(理研)]
- 17:00 **2B10** イオン液体複合化によるセルロースフィルムの熱加工性付与…(九大・先端研)○高田晃彦、(鹿児島大院・理工)羽生泰浩、山元和哉、門川淳一
- 17:20 **2B11** ポリ乳酸の二軸延伸による薄膜化…(群馬大院・理工)板谷奈美、○上原宏樹、坂村拓映、山延健

6月9日(金)

天然繊維・生体高分子

- [座長 上高原浩(京大)]
- 9:30 **3B01** 伸長過程における竹から精製したセルロースの物性評価およびセルロースナノファイバーへの応用…(京工繊大・工芸)○坂田洋基、岡久陽子、浦川宏
- 9:50 **3B02** 各種バイオマスから精製したセルロースの物性評価とセルロースナノファイバーへの応用…(京工繊大・工芸)○古川裕真、岡久陽子、浦川宏
- 10:10 **3B03** ソバ殻由来セルロースナノファイバーの特性解析…(東大院・農)○中村泰隆、齋藤継之、磯貝明、(宇都宮大・農)金野尚武、羽生直人
- [座長 橘熊野(群馬大)]
- 10:30 **3B04** フィブリンとセリシンの相互作用の可能性…(群馬大院・理工)○河原豊
- 10:50 **3B05** 木質バイオマスを原料とした両親媒性マテリアルの合成…(京大院・農)○上高原浩、三木健太郎、岡西諒子、高野俊幸
- [座長 河原豊(群馬大)]
- 11:10 **3B06** *R. eutropha* を用いたポリ(3-ヒドロキシアルカノエート)二元ブロック共重合体の生合成および結晶化挙動…(龍谷大・理工)○小前田智、中沖隆彦
- 11:30 **3B07** *P. putida* による炭素源に5-フェニルペンタン酸を用いたポリ(3-ヒドロキシアルカノエート)の生合成…(龍谷大・理工)○田中雄規、中沖隆彦
- 11:50 **3B08** ジカルボン酸とジオールからなる脂肪族ポリエステルが生分解性・化学構造相関解明…(群馬大院・理工)○橘熊野、馬場琢朗、須田将太、影山航平、粕谷健一

C会場(4階401会議室)

6月7日(水)

バイオ・メディカルマテリアル

- [座長 中澤靖元(農工大)]
- 15:30 **1C08** ホーネットシルクの素材化と利用…(農研機構)○亀田恒徳、吉岡太陽
- 15:50 **1C09** 生体材料応用への基盤となる含水状態で

の家蚕絹素材に関するNMR研究…(農工大院・工)○田制侑悟、遠藤雅則、福原吏奈、朝倉哲郎

16:10 **1C10** 多機能生理活性シルクフィブリン物理架橋ゲルのin vivo 血管誘導…(国循環研セ)○山岡哲二、村越成恵、神戸裕介

- [座長 亀田恒徳(農研機構)]
- 16:30 **1C11** ペプチドを用いた細胞接着性シルクフィブリンフィルムの作製…(防衛大・応化)○中澤千香子、高橋諒一、浅野敦志、(農工大院・工)市田雄也、中澤靖元
- 16:50 **1C12** 脱細胞化動脈組織構造の再細胞化への影響解析…(信州大・繊維)○根岸淳、(東医歯大・生材研)橋本良秀、山下暁立、張永巍、船本誠一、岸田晶夫
- 17:10 **1C13** ポリプロピレンオキシドに結合するペプチドを分子ツールとして用いる医用高分子の機能化…(東工大・物質)○澤田敏樹、滝澤実咲、福田広輝、芹澤武
- 17:30 **1C14** 薬剤徐放制御のための芯鞘ナノファイバーの創成と機能評価…(福井大院・工)○日比野隼也、末信一朗、藤田聡

6月8日(木)

バイオ・メディカルマテリアル

- [座長 中澤千香子(防衛大)]
- 14:00 **2C01** 電極表面における酵素分子揺動制御による高性能バイオデバイスの構築…(福井大院・工)○坂元博昭、大西拓、高村映一郎、里村武範、末信一朗
- 14:20 **2C02** エーテル系側鎖による生分解性ポリカーボネートの含水性の制御と血小板粘着性…(山形大院・有機)○福島和樹、羽賀悠太、(山形大院・理工)井上裕人、高岡駿矢、佐藤千香子、(山形大・FROM)土屋遙、(九大・先端研)田中賢
- 14:40 **2C03** エステルフリー型ポリトリメチレンカーボネート誘導体のディップコート膜調製と表面解析…(奈良先端大・物質創成)○網代広治、孕石英義
- [座長 中澤靖元(農工大)]
- 15:00 **招待講演**
- 2C04** 再生医療の実用化ー現状と課題ー…(株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング)畠賢一郎
- [座長 福島和樹(山形大)]
- 15:40 **2C06** 放射光小角X線散乱法を用いたニワトリ卵白由来リゾチームの溶液中における蛋白質間相互作用および空間分布の解明…(信州大院・繊維)○仙石琢也、柳瀬慶一、稲野紘一、(信州大・繊維)新井亮一、佐藤高彰
- 16:00 **2C07** バイオ電池への応用を目指したバイオデバイス界面の構成…(福井大院・工)○末信一朗、殿岡愛菜、里村武範、坂元博昭
- 16:20 **2C08** セグメント配置の異なるポリウレタンナノファイバー表面へのタンパク質吸着挙動の解析…(福井大院・工)○森田祐子、坂元博昭、末信一朗

D 会場(4 階 407 室)

6 月 7 日(木)

テキスタイルサイエンス

[座長 村瀬浩貴(共立女子大)]

15:30 1D08 ナノ繊維糸の試作とその引張特性について…(信州大院・理工)○岩月智也、(信州大・繊維)坂口明男、木村裕和、森川英明、朱春紅、(信州大・IFES)金翼水、大川浩作

15:50 1D09 セルロースナノファイバーの調製法が塗工布の物性に及ぼす影響…(東京家政大・家政)○白井菜月、磯上裕子、酒井千聖、芳賀美波、横尾梨歌、濱田仁美

16:10 1D10 X 線 CT を用いたメルトブローン不織布の厚み方向構造分布の評価…(信州大・繊維)○石川達也、石井雄二郎、金慶孝、大越豊

[座長 濱田仁美(東京家政大)]

16:30 1D11 体幹部圧迫が姿勢と動作に及ぼす影響…(文化学園大院・生活環境)○伊豆南緒美、佐藤真理子

16:50 1D12 紙布の接触冷感に関する研究…(共立女子大・家政)○村瀬浩貴、毛塚翔子、石原慶子、後藤純子

17:10 1D13 最大熱流束の測定に関する研究…(神戸大院・人間発達環境)○井上真理

[座長 堀場洋輔(信州大)]

17:30 招待講演
1D14 バイオマーカーを用いた心身ストレスの可視化技術…(信州大・繊維)山口昌樹

6 月 8 日(木)

テキスタイルサイエンス

[座長 井上真理(神戸大)]

14:00 2D01 日本産木材に対する外国人と日本人の印象評価の違い…(信州大院・総工)○設楽稔那子、(信州大・繊維)吉田宏昭、(信州大院・総工)上條正義、(岐阜・生活技研)藤巻吾朗、山口穂高

14:20 2D02 人体熱モデルによる皮膚温度予測における着衣の熱移動モデル…(旭化成)○高橋順一、小原和幸、矢田和也

14:40 2D03 WBGT による熱中症予防指針の有効性および限界に関する検討…(横国大・教育)○薩本弥生、(元横国大院・教育)青柳卓也

[座長 高寺政行(信州大)]

15:00 2D04 手組による曲がり組紐の製造技法開発…(組紐・織紐研究所)○吉田夕子、(村田機械)魚住忠司、(京工織大)多田牧子

15:20 2D05 真田紐の構造と強度…(組紐・織紐研究所)○高木たまき、(岐阜大・工)仲井朝美

15:40 2D06 組紐の評価手法に関する検討…(京工織大)○大谷章夫、(組紐・織紐研究所)菊池摩耶子、(テキスト)多田牧子

[座長 牛腸ヒロミ(実践女子大)]

16:00 2D07 紡績方法の異なる綿糸を用いた編物の洗たく乾燥に伴う風合い変化…(信州大院・理工)○平田風沙、(信州大・IFES)金晃屋、高寺政行、(近藤紡績所)神田匡祐、川上正敏

16:20 2D08 撚り回数が異なる綿糸によるタオルの洗濯に伴う風合いの変化…(信州大・繊維)○上條

正義、山之内尚弥、上前真弓、吉田宏昭、(近藤紡績所)川上正敏、神田匡祐、(ホットマン)坂本将之
16:40 2D09 編物の収縮率に及ぼす湿潤後の乾燥条件の影響…(信州大・繊維)○橋本侑里香、(信州大・IFES)金晃屋、高寺政行、(パナソニック・AP社)橋本和彦

[座長 上條正義(信州大)]

17:00 2D10 市販アパレル製品の染色堅牢度に及ぼす時間、温度の影響…(実践女子大・生活科学)○稲垣サナエ、石井桜子、牛腸ヒロミ、(東工大・名誉)小見山二郎

17:20 2D11 手洗い洗濯における織物変形挙動シミュレーション…(岐阜市立女子短大)○太田幸一、(花王)小島宏紀、小暮栄一、石塚仁、岡田京子、岡野哲也

17:40 2D12 手洗いの物理力を最大活用する衣類洗浄技術…(花王)○小島宏紀、(岐阜市立女子短大)太田幸一、(花王)小暮栄一、石塚仁、岡田京子、岡野哲也

6 月 9 日(金)

テキスタイルサイエンス

[座長 西松豊典(信州大)]

9:30 3D01 大学生が求める洋服の機能性…(神戸学院大・経営)○辻幸恵

9:50 3D02 若年者のボタンかけに及ぼす操作方向、高径寸法、身頃安定性の影響…(信州大・教育)○福田典子

10:10 3D03 寝姿勢と寝心地との関係…(信州大・繊維)○吉田宏昭、上條正義

[座長 吉田宏昭(信州大)]

10:30 3D04 寝床内温度・湿度が入眠時の温熱快適感に及ぼす影響…(信州大・繊維)○上野貴之、川阪明彦、新見嘉崇、西山直秀、金井博幸、西松豊典

10:50 3D05 筋骨格シミュレータを用いた動作快適性の解析…(信州大・繊維)○堀場洋輔、(信州大院・理工)徳竹歩、(信州大・IFES)乾滋

[座長 福田典子(信州大)]

11:10 3D06 仮想空間における布モデルの操作…(信州大・繊維)○綿引拓人、(信州大・IFES)乾滋、(信州大・繊維)堀場洋輔

11:30 3D07 DFS を用いた中空構造織物の設計とシミュレーションの検討…(信州大院・理工)○林香澄、(信州大・繊維)森川英明、朱春紅

11:50 3D08 糸特性に基づいた織物物性予測…(信州大院・理工)山本航、(信州大・IFES)○乾滋、(信州大・繊維)堀場洋輔

E 会場(4 階 406 室)

6 月 7 日(木)

繊維・高分子材料の創製

[座長 吉田裕安材(信州大)]

10:20 1E02 同時糖化粉碎による植物高分子成分の利用…(農工大院・工)○敷中一洋、(森林総研)大塚祐一郎、中村雅哉

10:40 1E03 ナノシートからなる中空状炭素繊維の作製…(信州大院・総工)○匂坂憲人、服部義之

[座長 中根幸治(福井大)]

- 11:00 **1E04** エレクトロスピンニングにより作製した Cucurbit[6]uril不織布の機能評価…(信州大・繊維) ○宮澤幸樹、吉田裕安材、(阪大院・工)木田敏之
- 11:20 **1E05** 直接紡糸技術による環状低分子化合物のファイバー化…(信州大・繊維) ○吉田裕安材、菊田 憲、(阪大院・工)木田敏之

[座長 敷中一洋(農工大)]

- 15:30 **招待講演**
1E08 ポリドーパミンを用いる構造発色材料…(千葉大院・工)桑折道済

[座長 金澤等(福島大)]

- 16:10 **1E10** フラン系ポリケトン合成…(岡山大院・環境)小山亮、兼高祐輔、新史紀、山崎慎一、○木村邦生
- 16:30 **1E11** ベンゾビスチアゾール骨格を含むポリイミドとポリアミドの調製…(岡山大院・環境)三田育実、兼高祐輔、新史紀、山崎慎一、○木村邦生

[座長 木村邦生(岡山大)]

- 16:50 **1E12** アミノ酸 N-カルボキ無水物の反応性の再検討 79. 第2級アミン開始重合機構の解明…(福島大・理工) ○金澤等、稲田文
- 17:10 **1E13** α -(ハロメチル)アクリル酸エステルの連続的求核反応による高分子合成…(信州大・繊維) ○高坂泰弘、萩原敬人、宮崎匠
- 17:30 **1E14** Functionalization of textiles by an innovative visible light respond $\text{Bi}_2\text{O}_4\text{-x}$ nanoparticles for photocatalysis…(福井大院・工) ○呂英、許章煉、中根幸治

6月8日(木)

繊維・高分子材料の機能

[座長 富永洋一(農工大)]

- 14:00 **2E01** 立体規則性ポリメタクリル酸メチルブラシを用いた高次フラレンの選択分離…(九大院・工) ○佐藤雅尚、(九大院・工、九大・先導研)平井智康、高原 淳
- 14:20 **2E02** 構造キラリティーを制御した高分子膜の表面特性…(九大院・工) ○大場真之介、(九大院・統合新領域)春藤淳臣、(九大院・工)田中敬二
- 14:40 **2E03** 非溶媒界面におけるポリマー膨潤挙動とバイオイナート特性…(九大院・工) ○松野寿生、平田豊章、(高エネ研)山田悟史、(住友ゴム工業)皆川康久、(九大院・工)田中敬二

[座長 吉水広明(名工大)]

- 15:00 **2E04** ガラス繊維のシラン処理による樹脂相変性領域と材料特性に及ぼす影響…(湘工大・工) ○幾田信生、(メイショーテクノ)大西晃宏
- 15:20 **2E05** 表面修飾シリカナノ粒子含有PIM-1複合膜の気体透過メカニズムの解析…(首都大院・都市環境) ○三上寛翔、工藤雄貴、田中学、山登正文、川上浩良
- 15:40 **2E06** 高分子系気体分離膜における不純物の影響…(農工大院・工、メルボルン大) ○兼橋真二、(農工大院・BASE)萩野賢司、(メルボルン大) Sandra Kentish

[座長 兼橋真二(農工大)]

- 16:00 **2E07** ゴム状高分子の核磁気共鳴法で求める気体拡散係数…(名工大院・工) ○宮代亜紗美、吉水広明

- 16:20 **2E08** 異なる凝集構造に変化させたPMMAのNMR法で評価される自由体積評価…(名工大院・工) ○西口枝里子、吉水広明

- 16:40 **2E09** PVA系ナノファイバーを用いた新規PVA系イオン交換膜の成膜条件と膜特性との関係…(山口大院・理工)水野泰子、(山口大院・創成科学) ○比嘉 充、安川政宏、(東工大・物質)清野史康、松本英俊

[座長 比嘉充(山口大)]

- 17:00 **2E10** リチウムイオン伝導性ナノファイバーフレームワークを用いた全固体二次電池の作製と特性評価…(首都大院・都市環境) ○稲船勇太、渡辺司、田中学、川上浩良
- 17:20 **2E11** リチウムシングルイオン伝導性ナノファイバー複合膜の作製と二次電池応用…(首都大院・都市環境) ○中澤駿、渡辺司、田中学、川上浩良
- 17:40 **2E12** エチレンオキシド/エチレンカーボネート共重合体型固体電解質の電気化学特性…(農工大院・BASE) ○富永洋一、森岡孝至

6月9日(金)

繊維・高分子材料の機能

[座長 帯刀陽子(農工大)]

- 9:30 **3E01** ポリ(3-アルキルチオフェン)薄膜の光電荷生成に及ぼす側鎖アルキル基の偶奇効果…(九大・分子国際教育セ) ○川口大輔、(九大院・工)山口修平、緒方雄大、(神奈川大・工)時田遊、横澤勉、(九大院・工)田中敬二

9:50 **招待講演**

- 3E02** 分子集合体ナノファイバーの創製と機能性…(東北大・多元研)芥川智之
- 10:30 **3E04** 撥水効果の低下による防火服生地への含水が寄与する水蒸気熱傷の研究…(信州大・繊維) ○水澤聖佳、若月薫、鮑力民、森川英明

[座長 田中学(首都大)]

- 10:50 **3E05** 防護服上に高温液体が付着・燃焼した際の熱流束の評価と熱傷への影響…(信州大・繊維) ○堀口拓也、若月薫、渡邊憲道、鮑力民、森川英明
- 11:10 **3E06** 新規耐熱性繊維:PA9T繊維について…(株クラレ) ○角振将平、遠藤了慶
- 11:30 **3E07** 熱溶融性繊維の防災試験における着火バーナの火炎性状と均一着火強度の検討…(信州大・繊維) ○青木百孝、若月薫
- 11:50 **3E08** リバースエンジニアリングを介した次世代防火服の耐熱設計手法の開発…(信州大・繊維) ○村本周平、若月薫、鮑力民、森川英明

F会場(3階302会議室)

6月7日(水)

成形・加工・紡糸

[座長 伊藤浩志(山形大)]

- 10:00 **1F01** シクロデキストリン不織布の結晶性制御…(信州大・繊維) ○櫻木健太、杉山雄士、菊田憲、吉田裕安材
- 10:20 **1F02** 高熱伝導性高耐熱性剛直高分子ナノファイバーおよびナノシートの作製と複合体フィルムへの応用…(岡山大院・自然)童銅はる香、○内田哲也

[座長 金慶孝(信州大)]

- 10:40 **1F03** 高プロトン伝導バスを表面に有するナノファイバーフレームワーク複合電解質膜の作製と燃料電池特性評価…(首都大院・都市環境)○小椋隆廣、牧之内貴仁、田中学、川上浩良
- 11:00 **1F04** 熱可塑性エラストマー射出成形品の力学特性と高次構造の関係…(山形大院・有機)○玉村涼介、伊藤浩志、(東洋紡)山下勝久、野々村千里、(メカニカルデザイン)小林卓哉

[座長 内田哲也(岡山大)]

- 11:20 **1F05** 熱インプリントによるPEIへの微細構造形成…(山形大院・有機)○穴戸啓太、根本昭彦、伊藤浩志
- 11:40 **1F06** 熱式/UV式ハイブリッドインプリントによるレンズ表面への微細構造形成…(山形大院・有機)○太田翔吾、根本昭彦、石神明、伊藤浩志

[座長 宝田亘(東工大)]

- 15:10 **招待講演**
1F07 溶融紡糸プロセスのマルチスケールシミュレーション…(京大院・工)谷口貴志
- 15:50 **1F09** ハイスピードカメラを用いた電界紡糸繊維形成過程の直接観察と解析…(東工大・物質、東芝)植松育生、(東芝)内田健哉、中川泰忠、(東工大・物質)○松本英俊

[座長 松本英俊(東工大)]

- 16:10 **1F10** 静電紡糸方法がポリ(フッ化ビニリデン)繊維の構造に与える影響…(福井大院・工)○浅井華子、菊池真里奈、島田直樹、中根幸治
- 16:30 **1F11** セグメント化されたPLLA/PDLAブレンド溶融紡糸繊維の構造と物性…(京工繊大・繊維セ)○山本真揮、(京工繊大院・工芸、Inst. für Textiltechnik (ITA)・RWTH Aachen) Felix Merkord、(京工繊大・繊維セ)増谷一成、木村良晴、(京工繊大院・工芸)山根秀樹
- 16:50 **1F12** CO₂ laser perforation of polylactic acid films prepared by sequential biaxial stretching…(Tokyo Inst. Tech.)○Charinee Winotapun, Wataru Takarada, Takeshi Kikutani

[座長 田中稔久(信州大)]

- 17:10 **1F13** 非晶フィルムの多段伸長における三次元的応力-光学挙動…(東工大・物質)○根本憲甫、鞠谷雄士、宝田亘
- 17:30 **1F14** ラプラス圧による孔径制御と電池セパレーターへの応用…(岐阜大・工)○堀口結以、辻真平、高橋紳矢、武野明義
- 17:50 **1F15** イオン液体とブロックポリマーを用いた構造タンパク質複合材料の開発…(鶴岡高専・創造工)○佐藤涼、高橋健太郎、本間彩夏、森永隆志、佐藤貴哉

6月8日(木)

染色・機能加工

[座長 廣垣和正(福井大院)]

- 14:00 **2F01** 柔軟剤によるウール編地の毛玉発生への影響…(文化学園大・服装)○柚本玲、(元文化学園大院・生活環境)森有樹子、(文化学園大・服装)米山雄二
- 14:20 **2F02** ラマン分光法による漂白処理した毛髪ケラチン繊維の内部構造変化の解析…(東京家政大・家政)○葛原亜起夫

[座長 葛原亜起夫(東京家政大)]

- 14:40 **2F03** シクロデキストリン包接化合物への超高圧印加にともなう構造変化とゲスト放出挙動…(福井大・工)○久田研次、竹下享介、加藤千依、笠川幹明
- 15:00 **2F04** 有機酸吸着層とアルカンの相互作用による固体表面近傍の局所粘度の増大…(福井大・工)○平田豊章、大澤慎也、伊藤実奈子、久田研次
- 15:20 **2F05** 超臨界二酸化炭素を媒体とした芯鞘複合繊維へのPd錯体の注入・還元によるPdの偏析…(福井大院・工)○廣垣和正、(福井大・工)谷川忠義、田畑功、(福井大・産官学)堀照夫、(カジナイロン)遠藤隆平

[座長 雨宮敏子(お茶女大)]

- 15:40 **招待講演**
2F06 環境に優しい染色加工…(京都工繊大・繊維)奥林里子

[座長 平田雄一(信州大)]

- 16:20 **2F08** ナイロン6布帛の反応染料による染色性に及ぼすグラフト鎖の構造の影響…(福井大院・工)○加藤弘樹、田畑功、(福井大・産官学)堀照夫、(福井大院・工)廣垣和正、(倉敷紡績)西川高宏、杉山 稔、大島邦裕、勝圓進
- 16:40 **2F09** 繊維上にディップコーティングしたコロイド粒子の堆積構造に及ぼす繊維表面の特性の影響…(福井大院・工)○関口一嗣、佐竹智浩、(福井大・工)中村大地、田畑功、(福井大院・工)廣垣和正

[座長 久田研次(福井大)]

- 17:00 **2F10** インジゴ/綿の染色においてストライクは何故起こるか…(東工大・名誉)○小見山二郎、(福井大院・工)中根幸治、丹羽健二
- 17:20 **2F11** 天然色素におよぼすラッカーゼの効果…(和洋女子大・家政)○長嶋直子、(大阪府立大・名誉)高岸徹

G会場(3階303室)

6月7日(水)

ソフトマテリアル

[座長 荒木潤(信州大)]

- 10:00 **1G01** 奇数系二量体液晶分子に見られるネマチック-ネマチック相転移…(東工大・物質)○渡辺一樹、姜聲敏、戸木田雅利
- 10:20 **1G02** 全芳香族ポリアミド酸エステルのリオトロピック液晶挙動と熱イミド化過程における配向解析…(東工大・物質)○田中和幸、安藤慎治、石毛亮平
- 10:40 **1G03** 高密度ポリマーブラシ上におけるネマチック液晶の極角アンカリング強度…(東工大・物質)○矢澤健太、岩田直人、戸木田雅利、(LGディスプレイ)佐藤治

[座長 戸木田雅利(東工大)]

- 11:00 **1G04** かご型シルセスキオキサンを有する光応答性液晶ジブロック共重合体の光配向制御…(名大院・工)大塚祐実、原光生、(名大・VBL)○永野修作、(名大院・工)関隆広
- 11:20 **1G05** スメクチック液晶側鎖とかご型シロキサン側鎖を持つランダム共重合体の特異なラメラ構造と配向制御…(名大院・工)永井美帆、原光生、

- (名大・VBL)○永野修作、(名大院・工)関隆広
 [座長 永野修作(名大)]
 15:30 **1G08** Energy Storage Crystalline Gel Particles
 …(山形大院・理工)○毛宇辰、宮崎琢弥、酒井
 康平、宮瑾、(東華大・材料学院)朱美芳
 15:50 **1G09** ボトルブラシ薄膜を利用したゼロ面アン
 カリング液晶配向…(京大・化研)○榊原圭太、
 恵木洗貴、辻井敬亘、(LG ディスプレイ)河村
 丞治、佐藤治
 [座長 萩野賢司(農工大)]
 16:10 **1G10** 散乱法と分光法による感温性高分子水溶
 液が示す臨界現象に関わる微視的な構造学的秩
 序変数と溶媒和の解明…(信州大院・総合理工)
 ○柳瀬慶一、(Regensburg 大)Richard Buchner、
 (信州大・繊維)佐藤高彰
 16:30 **1G11** 表面修飾シリカナノファイバーを用いた
 ネマチック液晶の配向制御…(東工大・物質)○
 岩田直人、東啓介、高野祐樹、松本英俊、戸木
 田雅利
 16:50 **1G12** ジイソシアネートの一次構造とポリウレ
 タンエラストマーの伸長過程における分子鎖凝
 集構造との相関解明…(九大院・工)○野崎修平、
 (九大院・工、九大・先端研、WPI-ICNER)小
 椎尾謙、高原淳、(三井化学)三田一樹、山崎聡
 [座長 小椎尾謙(九大)]
 17:10 **1G13** ポリメタクリル酸メチルとポリブチルト
 リフェニルアミンからなる高分子微粒子の構造
 制御…(農工大院・BASE)○菊池秀、兼橋真二、
 萩野賢司
 17:30 **1G14** 非晶ー主鎖型液晶ー非晶 ABA トリブ
 ロック共重合体/非晶ホモポリマー混合系のミク
 ロ相分離構造…(東工大・物質)○栗林純平、林
 幹大、戸木田雅利

6月8日(木)

ソフトマテリアル

- [座長 松田靖弘(静岡大)]
 14:00 **2G01** ポリスチレンラテックス水分散液の乾燥
 散逸構造に対する偏析効果…(岐阜大院・工)○
 伊達基貴、(岐阜大・工)木村浩、土田亮、(コロ
 イド組織化研)大久保恒夫
 14:20 **2G02** 種々の電場波形の交流電場印加に対する
 ステイブンサイト水分散液の粘度変化挙動…
 (岐阜大院・工)○可児友志、(岐阜大・工)木村
 浩、土田亮、(クニミネ工業)黒坂恵一
 14:40 **2G03** 小角広角 X 線散乱法によるハンドク
 リームモデル系の微細構造の経時依存性と硬度
 変化の相関解明…(信州大・繊維)○佐藤高彰、
 (資生堂)渡辺啓、宮川真紀代
 [座長 荒木潤(信州大)]
 15:00 **招待講演**
2G04 粒子共存重合法による高分子表面機能化
 フィラーの研究…(東北大・多元研)有田稔彦
 [座長 宮瑾(山形大)]
 15:40 **2G06** スレオニンを基盤とする新規ハイドロゲ
 ル化剤の開発…(信州大院・総合理工)○菅駿一、
 (信州大院・総合工)鈴木正浩、英謙二
 16:00 **2G07** プロトンビームライティング法による生
 体適合性ヒドロゲルの微細加工…(量研機構・高
 崎研)○長澤尚胤、木村敦、出崎亮、山田尚人、

- 江夏昌史、佐藤隆博、石井保行、田口光正
 16:20 **2G08** ゲルエマルションテンプレートを用いた
 多孔質ポリマー材料の作製および評価…(信州大
 院・総合理工)○堀幸一、(信州大院・総合工)鈴
 木正浩、英謙二
 [座長 長澤尚胤(量研機構)]
 16:40 **2G09** 結晶性ゲルの合成と物性評価…(山形大
 院・理工)○宮瑾、毛宇辰、宮崎琢弥、酒井康平
 17:00 **2G10** ポリ乳酸ゲルのナノファイバー中での高
 分子構造の構築…(静岡大院・工)○松田靖弘、
 芦沢宏樹、田坂茂
 17:20 **2G11** ゲルエマルションをベースとしたラジカ
 ル重合による多孔質ポリマーの作製と評価…(信
 州大院・総合理工)○今坂優大、(信州大院・総
 合工)鈴木正浩、英謙二

6月9日(金)

ソフトマテリアル

- [座長 巽大輔(九大)]
 9:30 **3G01** 増粘多糖類キサンタンの熱変性・再性 1
 構造解析…(静岡大院・工)○松田靖弘、杉浦史
 忠、田坂茂
 9:50 **3G02** 増粘多糖類キサンタンの熱変性・再性 2
 分子量依存性…(静岡大院・工)○松田靖弘、杉
 浦史忠、奥村和也、田坂茂
 10:10 **3G03** 構造色エラストマーの溶媒膨潤過程にお
 ける構造色変化…(名工大院・工)Xue Bai, Xing Shi,
 信川省吾、杉本英樹、中西英二、○猪股克弘
 [座長 田中克史(京工繊大)]
 10:30 **3G04** 高分子材料のヴィスカスフィンガリング
 を利用した樹枝状ネットワークにおける粘弾性
 のパターン依存性…(九大院・生資環)北崎なつ
 み、(九大院・農)○巽大輔、近藤哲男
 10:50 **3G05** メチルセルロース水溶液への両親媒性塩
 添加による塩析から塩溶へのスイッチング現象
 …(京大・化研)○西田幸次、森田秀幸、片山豊、
 (京大・原子炉)井上倫太郎、(同志社大)貞包浩
 一朗、(高エネ研)金谷利治、瀬戸孝紀
 [座長 西田幸次(京大)]
 11:10 **3G06** ナノ粒子分散系のエレクトロレオロジー
 と誘電特性…(京工繊大院・工)○田中克史、小
 松弘樹、西本美功、市川新、高崎緑、小林治樹
 11:30 **3G07** ロバストな低摩擦系を指向したイオン液
 体型濃厚ポリマーブラシと平滑膜の複合…(鶴岡
 高専)○荒船博之、本間彩夏、上條利夫、森永隆
 志、佐藤貴哉
 11:50 **3G08** 走査フォース顕微鏡による双性イオン型
 高分子電解質表面の凝着力の比較…(工学院大・先
 進工)○小林元康、三原沙織、山崎綾乃、山口和男

H 会場 (3 階 307 室)

6月7日(水)

繊維・高分子固体の物理

- [座長 阿多誠介(産総研)]
 15:30 **1H08** ラミー麻糸糸の引張強度に及ぼすマイグ
 レーション構造の解明とマルコフ連鎖シミュ
 レーション…(山口大・工)○弘中佑紀、山崎恵
 理、合田公一

- 15:50 **1H09** 炭素系ナノフィラーを添加したフッ素系エラストマーの力学的性質…(東工大院)○久保謙太、丸田真也、塩谷正俊、(ダイキン工業)野口剛
- 16:10 **1H10** 炭素繊維の表面状態が炭素繊維/ポリプロピレンの界面せん断強度に及ぼす影響…(福井大・工)○栗田大輔、(福井大院・工)植松英之、田上秀一
- [座長 猪股克弘(名工大)]
- 16:30 **1H11** リサイクル炭素繊維の欠陥評価手法に関する提案…(名大院・工)○入澤寿平、岩村亮佑、氏原研人、新竹礼佳、田邊靖博
- 16:50 **1H12** カーボンナノチューブを用いた炭素繊維複合材料の物性改善…(産総研)○阿多誠介、友納茂樹、山田健郎、畠賢治
- 17:10 **1H13** エレクトロスピンニング法を用いた高配列・高配向ポリグリコール酸ナノファイバーの創製と力学物性…(神戸大院・工)○LEE Sunglin、本郷千鶴、西野孝
- [座長 植松英之(福井大)]
- 17:30 **1H14** 野蚕絹およびクモ牽引糸のアラニン連鎖結晶部の固体 NMR 精密構造解析…(農工大院・工、(株)三井化学分析センター)○亀谷俊輔、(農工大院・工)青木昭宏、内藤晶、朝倉哲郎
- 17:50 **1H15** コンニャク製品から調製したバイオマスプラスチックの物性評価…(名工大院・工)大島直人、信川省吾、杉本英樹、中西英二、○猪股克弘、(高章食品(株))太田浩晃

6月8日(木)

繊維・高分子固体の物理

- [座長 宝田亘(東工大)]
- 14:00 **2H01** In-situ ラマン分光法を用いたポリエチレンの延伸過程における微視的変形挙動の解析…(金沢大院・自然)○木田拓充、比江嶋祐介、新田晃平
- 14:20 **2H02** 分子量分布がアイソタクチックポリプロピレン水冷紡糸繊維の力学物性および熱機械物性におよぼす影響…(信州大・繊維)○國光立真、豊田海、伊香賀敏文、金慶孝、大越豊、(三井化学・プライムポリマー)小池勝彦
- 14:40 **2H03** フィルム・繊維の延伸過程におけるインプロセス計測…(群馬大院・理工)○上原宏樹、山延健
- [座長 石毛亮平(東工大)]
- 15:00 **2H04** アイオノマーの延伸特性とイオン凝集体のガラス転移温度の相関解明…(岐阜大・工)○三輪洋平、神原悠、沓水祥一
- 15:20 **招待講演**
- 2H05** テンダー X 線を利用した射入射小角散乱法による高分子薄膜の深さ分解構造解析…(名工大院・工)山本勝宏
- [座長 登阪雅聡(京大・化研)]
- 16:00 **2H07** 含水状態のエチレンビニルアルコール共重合体中の気体の拡散特性…(名工大院・工)○松下晴香、吉水広明
- 16:20 **2H08** 固体 NMR によるシンジオタクチックポリスチレン結晶中の分子運動性評価…(名工大院・工)○伊藤美翔、吉水広明
- 16:40 **2H09** 側鎖炭素数の異なるハニカム構造を形成する液晶性ポリエステル構造と気体輸送特性

…(名工大院・工)石神稜大、○吉水広明

[座長 吉水広明(名工大)]

- 17:00 **2H10** エチレン/ビニルアルコール共重合体の結晶化度と酸素透過性…(龍谷大・理工)○西田修佑、中沖隆彦
- 17:20 **2H11** 結晶性全芳香族ポリイミドにおける体積熱膨張と密度及び熱容量の相関…(東工大・物質)○石毛亮平、増田俊明、小崎友紀子、藤原瑛石、岡田朋大、安藤慎治
- 17:40 **2H12** 伸長結晶化した架橋天然ゴムの表面自由エネルギー…(京大・化研)○登阪雅聡、大上祥平

6月9日(金)

繊維・高分子固体の物理

[座長 西辻祥太郎(山形大)]

- 9:30 **3H01** アタクチックポリプロピレンの立体規則連鎖での部分結晶化…(龍谷大・理工)○西田幸一郎、中沖隆彦
- 9:50 **3H02** 熱分析によるシンジオタクチックポリスチレン/クロロホルムゲル中の溶媒の凝集状態の解析…(龍谷大・理工)○奥田勇助、中沖隆彦
- 10:10 **3H03** ナイロンのナノ粒子界面における凝集構造…(静岡大院・工)○奥田和紀、松田靖弘、田坂茂
- 10:30 **3H04** フッ化ビニリデン系ポリマーの銀界面における構造…(静岡大院・工)○大浦真肇、岩本寛太、松田靖弘、田坂茂

[座長 石毛亮平(東工大)]

- 10:50 **3H05** 連結点にヘテロ原子を含まない両末端にパーフルオロアルキル基を有するポリエチレンの合成と結晶化…(岡山大院・環境)大川雅弘、○山崎慎一、新史紀、木村邦生
- 11:10 **3H06** 剛直高分子(ポリパラフェニレンテレフタルアミド)単結晶の熱処理による構造安定化…(岡山大院・自然)原裕太郎、○内田哲也
- [座長 木村邦生(岡山大)]
- 11:30 **3H07** 超臨界 CO₂ 下での熱処理によるポリフッ化ビニリデンの結晶高次構造変化…(農工大院・工)○松浦智之、斎藤拓
- 11:50 **3H08** 融点近傍での熱処理による LLDPE 結晶の高次構造制御…(農工大院・工)○濱谷駿生、斎藤拓

P 会場(1 階展示ホール)

ポスター発表

一般発表 P 1

若手発表 P 2

6月7日(水)

Obligation Time

発表番号末尾が奇数: 12:00-12:40

発表番号末尾が偶数: 12:40-13:20

繊維・高分子材料の創製

- 1P101** 汎用ラジカル重合の重合開始剤としてのジエチルメトキシボランの可能性…(東北生活文化大)○菅野修一
- 1P102** 特殊なラジカル重合開始剤としてのイミダゾリウムイオン液体の特性…(東北生活文化大)○菅

野修一

- 1P103 特殊なラジカル重合開始剤としてのビス(トリフルオロメチルスルホニル)イミドアニオンを有するイミダゾリウムイオン液体の可能性について…(東北生活文化大)○菅野修一
- 1P104 様々な重合条件下における1-エチル-3-メチルイミダゾリウム型イオン液体を開始剤とするビニルモノマーのラジカル重合…(東北生活文化大)○菅野修一
- 1P205 アミノ酸 *N*-カルボキシ無水物の反応性の再検討 80. DL-アミノ酸 NCA の固相重合の結晶構造からの考察…(福島大・理工)金澤等、○稲田文
- 1P206 柔軟な α -アルミナナノファイバーの作製…(信州大・綜合理工)○桑山みなみ、(信州大院・綜合理工)村上泰、(日本バイリーン株式会社)小坂祐輔、多羅尾隆
- 1P207 エレクトロスピンニング法を用いたナノ多孔質水酸アパタイト繊維の作製…(信州大・繊維)○小田周平、(信州大・IFES)撓上將規
- 1P208 ホウ酸-ポリビニルアルコール縮合物の繊維化を利用した炭化ホウ素前駆体の形成…(信州大・繊維)○藪谷和真、(信州大・IFES)撓上將規
- 1P209 六官能円盤状カルボン酸分子とポリプロピレングリコールからなるポリマーの合成と性質…(岩手大・理工)○森俊樹、大石好行、芝崎祐二
- 1P210 星型 *N*-アルキルベンズアミド分子の構築とポリプロピレンオキシドとの共重合…(岩手大・理工)○佐藤広賢、大石好行、芝崎祐二

繊維・高分子材料の機能

- 1P111 マイクロドロップレット試験によるガラス繊維/樹脂界面の経時的評価…(メイショータクノ)○大西晃宏、(湘工大・工)幾田信生
- 1P212 ポリ(3-ヘキシルチオフェン)膜中の電荷移動に及ぼす薄膜化の効果…(九大院・工)○阿部建樹、川口大輔、田中敬二
- 1P213 化学的に安定な高分子の改質 87. 接着不可能といわれる材料の接着およびCFRP材料の接着性改良…(福島大・理工)金澤等、○稲田文
- 1P214 カーボネート型高分子電解質の誘電緩和挙動…(農工大院・BASE)○小林香織、富永洋一、(小林理研)児玉秀和、古川猛夫
- 1P215 三酢酸セルロース/セルロースナノウィスカー複合膜の水蒸気透過性…(信州大院・理工)○鈴木信人、平田雄一
- 1P216 疎水化シクロデキストリンを用いた超撥水材料の開発…(信州大院・綜合理工)○杉山雄士、吉田裕安材
- 1P217 Magnesium ion-conductive poly(ethylene carbonate)-based solid electrolytes…(農工大院・BASE)○Azlini Ab Aziz, Yoichi Tominaga
- 1P218 グラフェンで修飾されたポリマーの合成とフォトリフラクティブ材料への応用…(農工大院・BASE)○福濱大河、兼橋真二、萩野賢司

繊維・高分子材料の物理

- 1P119 偏光蛍光発光を企図した高蛍光性ポリイミドの設計と配向解析…(東工大・物質)○柳瀬圭太、田中和幸、鹿末健太、安藤慎治、石毛亮平

- 1P120 高速紡糸 PLA 繊維の特異な融解挙動とそのキネティクス解析…(宮教大)福士夏実、吉澤未来、(群馬大・理工)小野里翔太、花田基洋、(京工織大)○高崎緑、(東工大院・理工)宝田亘、(群馬大・理工)河原豊、(東工大院・理工)鞠谷雄士、(京工織大)小林治樹、田中克史
- 1P121 シリコーン変性ポリノルボルネンを用いた配向フィルムの構造解析…(信州大・繊維)○田中稔久、伊藤諒介、(信越化学)手塚裕昭、服部初彦、(日大文理)若槻康雄
- 1P222 レーザー光照射による Poly(phenylene sulfide) 繊維の短時間熱処理が繊維の構造・物性におよぼす効果…(信州大・繊維)○高坂拓史、駒村高大、富澤錬、伊香賀敏文、金慶孝、大越豊、(東レ繊維研究所)勝田大士、船津義嗣
- 1P223 Effect of spinning speed on fine structure and physical properties of PP/CL composite fiber…(信州大・先進繊維工学)○Nabila Febriani, Takuya Shinagawa, Kyoung Hou Kim, Yutaka Ohkoshi
- 1P224 レーザー加熱延伸したポリエチレンテレフタレート(PET)モノフィラメントの構造と物性…(信州大・繊維)○太矢康平、柳澤京太、鴨崎剛、伊香賀敏文、金慶孝、大越豊、(帝人モノフィラメント(株))高橋真一
- 1P225 テトラデシロキシカルボニル側鎖を有するポリメチレンの主鎖立体規則性と相挙動…(東工大・物質)○西村美帆子、相澤洋介、小清水昇、戸木田雅利
- 1P226 繊維・高分子材料と有機化合物の相互作用 25. ポリマーの有機化合物吸着特性…(福島大・理工)○稲田文、金澤等
- 1P227 無機フィラー添加の光重合性高分子の電場印加による構造形成への電極形状の影響…(東工大・物質)○森田啓介、赤坂修一、浅井茂雄
- 1P228 超高分子量ポリテトラフルオロエチレン重合パウダーからの直接成形による結晶構造変化…(信州大・繊維)○鎌田優那、(信州大・IFES)撓上將規
- 1P229 ステレオコンプレックス結晶を含んだポリ乳酸/ポリエーテル系イオン伝導性高分子ブレンドの相構造と電気的及び力学的性質…(東工大・物質)○山田了輔、赤坂修一、浅井茂雄

成形・加工・紡糸

- 1P230 プロトン交換膜燃料電池のナノ拡散層における炭素繊維の配向の効果…(信州大・繊維)○熊倉健太、小山俊樹
- 1P231 イオン液体溶液より作製したアクリル繊維のフィブリル化挙動～酢酸ビニルモノマーの影響～…(信州大・繊維)○山本桜子、田口実希、後藤康夫、(三菱レイヨン)中山光、山下友義
- 1P232 電界紡糸イオン交換ナノファイバーを複合化した高分子電解質膜の構造と物性…(東工大・物質)○清野史康、鴻巣裕一、芦沢実、(山口大院・創成科学)比嘉充、(東工大・物質)松本英俊
- 1P233 レーザー加熱延伸による繊維内部ボイド形成メカニズムの解明…(信州大・繊維)○山崎秀徳、鴨崎剛、伊香賀敏文、金慶孝、大越豊
- 1P234 尿素骨格を有する環状低分子化合物のナノファ

イバー化…(信州大・繊維)○宮澤幸樹、吉田裕安材、(阪大院・工)木田敏之

1P235 高分子ナノファイバーの炭素化挙動に関する研究…(名大院・工)○加藤直之、入澤寿平、大澤一真、田邊靖博

1P236 連続的なプロトン伝導パスを有するナノファイバーフレームワークからなる電解質膜の作製と燃料電池特性…(首都大院・都市環境)○小椋隆廣、田中学、川上浩良

1P237 レーザ溶融静電紡糸法を利用したポリプロピレン中空繊維の作製…(福井大院・工)○水谷優斗、藤井隆幸、浅井華子、島田直樹、中根幸治

1P238 Melt spinning and fiber properties of multi stereo-block poly(lactide)s with various molecular weights and the block lengths…(Grad. School, Kyoto Inst. Tech.)○Yohanes Windu Widhianto, (The Center for Fiber and Textile Science, Kyoto Inst. Tech.) Masaki Yamamoto, Kazunari Masutani, Yoshiharu Kimura, (Grad. School, Kyoto Inst. Tech.) Hideki Yamane

1P239 表面多孔性繊維の開発とその形成機構の解明…(福井大院・工)○中山波樹、浅井華子、島田直樹、中根幸治

染色・機能加工

1P140 グリセリン酸化物で着色した羊毛の繊維物性…(阪市工研)○大江猛、吉村由利香

1P241 ポリプロピレンフィルムのアントラキノン系分散染料透過挙動…(信州大院・理工)○清水夏衣、平田雄一

テキスタイルサイエンス

1P142 頭部被覆時の衣服気候に関する研究—ムスリム女性と乳幼児の衣環境に着目して—…(文化学園大・服装)○佐藤真理子、高木美希、松井有子、西村愛、光畑由佳

1P143 湿潤布の摩擦が皮膚表面形状におよぼす影響…(文化学園大・服装)○松井有子、平川野莉、佐藤真理子

1P144 体幹部圧迫時の生理反応に及ぼすアルコール摂取の影響…(文化学園大・服装)○荒井美緒、佐藤真理子

天然繊維・生体高分子

1P145 羽毛ケラチン/木粉コンパウンドの成形と物性…(群馬大・理工)○鳥毛佑起、河原豊

1P246 カードラン分岐エステル合成と物性評価…(東大院・農)○テギブン佳、壇上隆寛、石井大輔、竹村彰夫、岩田忠久

1P247 ポリ[(R)-3-ヒドロキシブチレート]/プルランエステルブレンドの構造と物性…(東大院・農)○水町亮太、石井大輔、岩田忠久、(東京理科大・工)大竹勝人

1P248 アセチル化フェルラ酸セルロースの合成と性質…(東大院・農)○清水尊仁、石井大輔、竹村彰夫、岩田忠久

1P249 カードラン短鎖・長鎖混合エステルの合成と物

性評価…(東大院・農)○坂井博明、錢致瑩、竹村彰夫、岩田忠久

1P250 微生物産生ポリエステルナノファイバーにおける細胞増殖性の評価…(東大院・農)○町田大地、石井大輔、木村聡、竹村彰夫、岩田忠久

1P251 フルフルール由来バイオベースシッフ塩基の重合…(群馬大院・理工)○林千里、(群馬大院・理工、JST-さがけ)橘熊野、(群馬大院・理工)粕谷健一

1P252 LBL法を用いたキトサン—アルギン酸コーティングPLA繊維の調製…(関西大・化学物質工)○河本大毅、池田涼香、古池哲也、田村裕

1P253 セルロースナノファイバー界面の高密度カルボキシ基によるアセタールの酸加水分解反応…(九大院・生資環)○田村侑也、(九大院・農)鹿又喬平、北岡卓也

ソフトマテリアル

1P154 側鎖型液晶エラストマーのフレクソエレクトリック効果と焦電特性…(東京工芸大・生命環境化学)○平岡一幸、田中聡太、平汐莉、星野優香

1P255 ポリウレタン骨格を有するイオン液晶の熱的性質と配向挙動…(大分大院・工)○渡邊太喜、(大分大・工)那谷雅則、岩見裕子、氏家誠司

1P256 新規ビストリアゾール環状分子の発光特性と金属イオンおよびアクセプター分子の認識に関する研究…(東工大・物質)○永井良樹、道信剛志

1P257 Preparation and characterization of poly(ethylene carbonate)/poly(lactic acid) blends…(農工大院・BASE)○Nur Azrini Binti Ramlee、富永洋一

1P258 小角広角X線散乱法によるジアルキルジメチルアンモニウム塩分散系が水中で形成するベシクル構造と分子膜間に働く相互作用…(信州大院・繊維)○帯金未来、柳瀬慶一、(ライオン株)小倉卓、戸堀悦雄、(信州大・繊維)佐藤高彰

バイオ・メディカルマテリアル

1P259 繊維状ウイルスからなる液晶性メンブレンの分離特性評価…(東工大・物質)○猪俣晴彦、澤田敏樹、芹澤武

1P260 硫酸分画したシルクフィブロインの物性…(信州大・繊維)○青木正朗、増田悠、(信州大院・理工)佐々木瑞樹、(信州大・繊維、信州大院・理工)玉田靖

1P261 細胞凍結保存におけるシルクセリシンの影響…(信州大・繊維)○稲垣まり子、(信州大院)佐々木瑞樹、(沖縄高専)深水愛里沙、伊東昌章、(信州大・繊維、信州大院)玉田靖

1P262 Tyrを介した化学修飾によるシルクフィブロイン軟組織工学材料の開発…(農工大院・工)○市田雄也、中澤靖元、(防衛大・応化)中澤千香子、浅野敦志

1P263 エレクトロスピンニングによるセリシン/キトサン複合スキャフォールドの開発…(信州大院・総合理工)○西岡あずさ、霜鳥健太、柳町竜吾、寺本彰

セルロースナノファイバー

- 1P264 リグニン含有量を異にするセルロースから得られた各種ナノファイバーの構造と物性…(神戸大院・工、イノベ)○村上大祐、松本拓也、大島智子、寺村浩、川口秀夫、荻野千秋、近藤昭彦、西野孝

繊維・高分子材料と放射光

- 1P165 放射光ラミノグラフィによる出土繊維製品の非破壊調査…(樫考研)○奥山誠義、絹島歩、(京工繊大・奈文研)佐藤昌憲、(JASRI)星野真人
- 1P266 配向結晶化フィルム及び単結晶を用いたポリ[(R)-2-ヒドロキシブチレート]の結晶構造および高次構造解析…(東大院・農)○金子はるひ、(東大院・農、理研播磨研、JST-CREST)石井大輔、(東大院・農、理研播磨研)木村聡、(東大院・農、理研播磨研、JASRI、JST-CREST)加部泰三、(理研播磨研)引間孝明、高田昌樹、(北大院・工、JST-CREST)松本謙一郎、大井俊彦、田口精一、(東大院・農、理研播磨研、JST-CREST)岩田忠久

6月8日(木)

Obligation Time

発表番号末尾が奇数：12:30-13:10

発表番号末尾が偶数：13:10-13:50

論文賞受賞内容紹介

- 2P101 赤外分光法によるブリーチ処理毛髪に生じるシステイン酸の評価…(株)ミルボン)鈴田和之
- 2P102 Prevention of Aggregation of Pectin-Containing Cellulose Nanofibers Prepared from Mandarin Peel…(愛媛大学)日浅祥
- 2P103 Effect of Cross-Sectional Configuration on Fiber Formation Behavior in the Vicinity of Spinning Nozzle in Bicomponent Melt Spinning Process…(東工大)Yiwen Chen

奨励賞受賞内容紹介

- 2P104 レオロジーの視点に基づく繊維・高分子材料およびその成形加工プロセスの検討…(福井大)植松英之
- 2P105 植物バイオマスを利用した新規な機能性バイオベースポリマーの創製…(農工大)兼橋真二
- 2P106 繊維状ウイルスからなるソフトマテリアルの創製…(東工大)澤田敏樹
- 2P107 X線回析・散乱法を用いたバイオマスプラスチックの結晶多形と共結晶化の解明…(東工大)丸林弘典

繊維・高分子材料の創製

- 2P201 末端オキサジンポリアルブチンの特性…(岩手大・理工)○梶原里華、大石好行、芝崎祐二
- 2P202 ポリアルブチンのアルキル側鎖濃度、側鎖長とミセル形成能の関係…(岩手大・理工)○瀬戸彩佳、大石好行、芝崎祐二

- 2P203 植物バイオマスを用いた新規高分子複合材料…(農工大院・BASE)○五月女春香、久保田有紀、(農工大院・工)敷中一洋、(森林総研)大塚祐一郎、中村雅也、(農工大院・BASE)富永洋一
- 2P204 ビス[α -(ハロメチル)アクリル酸エステル]の付加-脱離反応を利用した不飽和ポリエステル合成と反応…(信州大・繊維)○宮崎匠、高坂泰弘
- 2P205 アクリロイル基を有する環状ヘミアセタールエステルを原料とするポリエステル合成…(信州大・繊維)○松橋洋介、山下修司、高坂泰弘
- 2P206 成形性を向上させた新規重合合法による高耐熱性剛直高分子架橋体フィルムの作製とその物性…(岡山大院・自然)○尾西志央、中山遼太郎、内田哲也
- 2P207 家蚕絹フィブロイン繊維の高機能化の試みとNMRキャラクタリゼーション…(農工大院・工)○西村明生、松田裕生、朝倉哲郎
- 2P208 エアギャップ紡糸法による有機-無機ハイブリッドチューブの形成…(福井大院・工)○長川拓馬、浅井華子、中根幸治

繊維・高分子材料の機能

- 2P109 グラフェン含有コンポジット材料の作製とフォトリフラクティブ効果…(農工大院・BASE)○千葉響、小河原里香、兼橋真二、荻野賢司
- 2P110 ポリ[3-(トリエトキシシリル)プロピルメタクリレート]とポリスチレンからなるブロック共重合体のガラス基板上における凝集構造…(東工大・理工)○吉岡柚香、岩田直人、戸木田雅利
- 2P211 光電変換素子を指向した櫛形チオフェン系高分子の合成…(農工大院・BASE)○中村亮貴、兼橋真二、名取至、荻野賢司
- 2P212 形状の異なるシリカナノ粒子を混合したポリイミド膜の気体透過機構の解析…(首都大院・都市環境)○三上寛翔、亀山百合、田中学、山登正文、川上浩良
- 2P213 リチウムイオン伝導性ナノファイバー複合電解質膜からなる多層積層型全固体二次電池の作製と評価…(首都大院・都市環境)○稲船勇太、田中学、川上浩良
- 2P214 エレクトロスピンニング法を用いたリチウムシングルイオン伝導性高分子のナノファイバー化と二次電池用電解質応用…(首都大院・都市環境)○中澤駿、田中学、川上浩良
- 2P215 PVAの難燃化…(信州大・繊維)○園田隆一郎、(信州大院)中村文哉、(信州大・繊維)村上泰

繊維・高分子材料の物理

- 2P116 溶媒種類による再生セルロース繊維のフィブリル化…(信州大院・理工)○張佳平、山岸尚貴、金子大陸、(信州大)後藤康夫
- 2P217 in-situ X線計測を用いたモノマー量の異なるポリオキシメチレン・エチレンオキサイド共重合体の延伸・冷却過程の調査…(群馬大院・理工)○奈良大樹、山下秀之、上原宏樹、山延健、(三菱エンブラ)池田剛志、長井聡
- 2P218 成形条件の異なる超高分子量ポリエチレンフィルムの溶融延伸過程におけるin-situ X線計測…(群馬大院・理工)○清水由惟、上野雅彦、上原

宏樹、山延健、(東ソー)若林保武、稲富敬、阿部成彦

- 2P219 ポリ乳酸/天然由来フィラーコンポジットのフィラー分散性と物性…(東工大・物質)○井口友莉、赤坂修一、浅井茂雄
- 2P220 疲労が及ぼすアラミド繊維の力学的性質および微細構造への影響…(京工織大院・工)○八木駿、蓬澤優也、杉村要、鈴木章宏、田中克史、高崎緑、小林治樹
- 2P221 バルジ試験法を用いた Nylon 12 フィルムの力学特性評価および張出変形挙動の解明…(九大院・工)○永野千草、野崎修平、(九大・先端研)藤本綾、横町和俊、(九大院・工、九大・先端研、WPI-I²CNER)渡邊宏臣、小椎尾謙、高原淳
- 2P222 メチレン鎖長の異なる半芳香族ポリアミドの物性と構造解析…(群馬大院・理工)○田中佑弥、永井大介、米山賢、上原宏樹、山延健
- 2P223 カーボンフィラー充填 PLLA/PDLA ブレンドの電気的性質の温度依存性…(東工大・物質)○高山祐樹、赤坂修一、浅井茂雄
- 2P224 ポリ-4-メチルペンテン1の気体収着特性の結晶化度と温度の依存…(名工大院・工)○野村優友、吉水広明
- 2P225 水晶振動子による重合反応過程の粘弾性解析…(静岡大・工)○野中啓汰、松原亮介、久保野敦史、(小島プレス工業(株))田中貴章、辻朗

成形・加工・紡糸

- 2P226 Effect of the molecular weight on the thermal property of PLLA and PLLA/PDLA blends…(Grad. School, Kyoto Inst. Tech.)○Esraa EL-KHODARY, Lingling ZHOU, (The Center for Fiber and Textile Science, Kyoto Inst. Tech.) Masaki YAMAMOTO, Kazunari MASUTANI, Yoshiharu KIMURA, (Grad. School, Kyoto Inst. Tech.)Hideki YAMANE
- 2P227 Formation of skin-core nanofibers by means of the melt electrospinning…(Grad. School, Kyoto Inst. Tech.)○Huaizhong Xu, (Grad. School, Kyoto Inst. Tech., Inst. für Textiltechnik (ITA), RWTH Aachen)Benedict Bauer, (The Center for Fiber and Textile Science, Kyoto Inst. Tech.) Masaki Yamamoto, (Grad. School, Kyoto Inst. Tech.)Hideki Yamane
- 2P228 レーザーエレクトロスピンニングによる PET 繊維ウェブの作製とその二軸延伸…(京工織大院・工)○徳田智己、鶴田遼、中島啓太、高崎緑、小林治樹、田中克史、(東工大院・理工)宝田亘、鞠谷雄士
- 2P229 イオン液体を溶媒とした再生シルクの作製と構造・物性…(信州大院・理工)○中込雅俊、山田洋平、(信州大・IFES)後藤康夫
- 2P230 導電性高分子による高分子電解質系導電性ナノファイバーの創製と構造…(福井大院・工)○大野良記、波多野光顕、庄司英一
- 2P231 カーボンナノチューブの長鎖化と炭素繊維表面への付着…(岐阜大・工)○八代江介、玉置友祐、高橋紳矢、武野明義
- 2P232 非晶フィルムの多段伸長における三次元的応力-光学挙動…(東工大・物質)○根本憲甫、鞠谷

雄士、宝田亘

- 2P233 1-ethyl-3-methylimidazolium diethylphosphate を溶媒とした再生セルロース繊維の特徴…(信州大院・繊維)○金子大陸、張佳平、山岸直貴、後藤康夫

染色・機能加工

- 2P134 媒染染色綿布のモデル複合臭に対する除去特性…(お茶女大)○雨宮敏子、仲西正
- 2P135 含銅媒染染色布によるエタノール除去過程における酸化と吸着…(お茶女大院)○中島智美、(お茶女大)雨宮敏子、仲西正
- 2P136 混合溶媒法により収縮したポリ乳酸繊維布の染色量の変化〜ジクロロメタン/エタノール混合溶媒法〜…(東京家政学院大)○花田朋美、鈴木里奈、山川優子
- 2P237 染色したセルロースパウダーの酸加水分解による着色セルロースナノウィスカーの作製…(信州大・繊維)○中谷碧、平田雄一

テキスタイルサイエンス

- 2P138 森林内照明光環境の季節変化…(信州大・理)○松村哲也
- 2P239 X 線 CT を用いたニードルパンチ不織布の構造解析および物性評価…(信州大・繊維)○尾家大資、中曽根賢吾、石川達也、金慶孝、大越豊

天然繊維・生体高分子

- 2P140 乳酸オリゴマーと種々のポリオールで構成されたセグメント化ポリウレタンの合成と特性…(京工織大・繊維セ)○山本真揮、(京工織大院・工芸)昔鎮浩、(京工織大・繊維セ)増谷一成、木村良晴、(京工織大院・工芸)山根秀樹
- 2P141 フェルラ酸と炭素数の異なる脂肪族ヒドロキシ酸からなる交互共重合ポリエステルの合成と特性…(東大院・農)○石井大輔、猪野光太郎、竹村彰夫、岩田忠久
- 2P242 ナノセルロースクライオゲルの植物油吸収材への応用…(神戸大院・工)○佐藤達哉、松本拓也、本郷千鶴、西野孝
- 2P243 スترونチウム吸着を目的としたアルギン酸繊維の調製…(関西大・化学物質工)○西田健亮、(関西大院・理工)Duangkamol Danwanichakul、(株式会社キミカ)大村剛久、山口壽、(関西大・化学物質工)古池哲也、田村裕
- 2P244 紫外線硬化型カシューナットシェリキッド(CNSL)ベース材料の作製…(農工大院・BASE)○加藤寛、荻野賢司、兼橋真二
- 2P245 リグニン由来のバイオベースポリエステルの合成…(農工大院・BASE)○峯岸和司、荻野賢司、兼橋真二
- 2P246 異種イオン性キチンナノファイバーからの複合材料創製…(鹿児島大院・理工)○佐藤弘基、山元和哉、門川淳一
- 2P247 アミロースのグラフト化によるキチンナノファイバーネットワーク材料の創製…(鹿児島大院・理工)○江頭直成、山元和哉、門川淳一
- 2P248 5-ヒドロキシメチルフルフラールを用いた界面

重縮合法による縮合系高分子の合成…(農工大院・農)○鈴木彩心、粕谷夏基

2P249 PHBH 繊維の微結晶核延伸法と多段延伸法による高強度化…(信州大院・繊維)○湯澤恒要、田中稔久

2P250 ポリヒドロキシアルカン酸生産微生物のスクリーニング…(群馬大院・理工)○岡野たいら、鈴木美和、橘熊野、粕谷健一

ソフトマテリアル

2P151 しわ構造を有する親水性ポリイミド表面の調製とその表面特性解析…(工学院大院)○藤井元輝、小林佳宏、(産総研)鈴木航祐、大園拓哉、(工学院大・先進工)山口和男、小林元康

2P152 グリセリンで誘起された家蚕フィルムの構造変化に関する固体 NMR 研究…(農工大院・工)○田制侑悟、平山みさき、朝倉哲郎

2P153 荷電 PVA ゲルの直接染料水溶液中における膨潤および染料収着…(お茶女大院)○田代希、(お茶女大)雨宮敏子、仲西正

2P254 イオン液体型濃厚ポリマーブラシ/ポーラスアルミナ複合系における潤滑特性評価…(鶴岡高専)○石黒達也、荒船博之、上條利夫、本間彩夏、森永隆志、佐藤貴哉

2P255 粒子共存制御ラジカル重合法による活性化フィラー充填電解質膜の創製と評価…(山形大院・理工)○志藤慶治、(山形大・工)高橋佑樹、(東北大・多元研)有田稔彦、(山形大院・理工、山形大・有機エレクトロニクス研究センター)増原陽人

2P256 水晶振動子を用いたチキソトロピー性ポリ尿素ゲルの粘弾性測定における振動時間依存性…(静岡大院・工)○清水海斗、稲石勝典、松原亮介、久保野敦史

バイオ・メディカルマテリアル

2P157 染色した毛髪ケラチンフィルムを利用した色落ちの評価…(信州大・繊維)○藤井敏弘、林香、今井美沙季、伊藤弓子、森川英明、(テック技販)和田潤

2P158 毛髪ケラチンフィルムを用いた光照射が引き起こすダメージの検出…(信州大・繊維)○伊藤弓子、林香、森川英明、藤井敏弘、(テック技販)和田潤

2P259 シルクフィブロイン/ポリエチレンカーボネート複合膜の生分解速度制御…(農工大院・BASE)○菅野愛、米澤璃、富永洋一、(農工大院・工)中澤靖元

2P260 ²H 緩和 NMR を用いたポリ(*N*-イソプロピルアクリルアミド)水溶液のゾルゲル転移における水分子の運動性評価…(農工大院・工、(株)三井化学分析センター)○亀谷俊輔、(株)三井化学分析センター)関根素馨、(千葉大院・工)大窪貴洋、(徳島大院・工)平野朋広、右手浩一、(農工大院・工)朝倉哲郎

2P261 組織工学材料への応用を目指した野蚕シルクフィブロインフィルムの構造-物性解析…(農工大院・工)○青木敬生、(農研機構)亀田恒徳、吉岡太陽、(農工大院・工)中澤靖元

セルロースナノファイバー

2P162 セルロースナノウィスカー/銀ナノ粒子複合体の調製と立体安定化…(信州大院・理工)飛田泰宏、浦田貴音、(信州大・繊維、信州大・IFES)○荒木潤

2P163 セルロースナノウィスカーの銀ナノ粒子担持と良分散性の両立…(信州大院・理工)浦田貴音、(信州大・繊維、信州大・IFES)○荒木潤

繊維・高分子材料と放射光

2P164 放射光施設フォトンファクトリーの小角散乱ビームラインの現状…(高エネ研・PF)○高木秀彰、清水伸隆、五十嵐教之、森丈晴、西條慎也、米澤健人、永谷康子、谷田部景子、高橋正剛、(三菱電機 SC)大田浩正

2P265 超小角 X 線散乱(USAXS)による繊維構造形成過程の解析…(信州大・繊維)○安藤巧、大根田俊、富澤練、伊香賀敏文、金慶孝、大越豊、(東レリサーチセンター)岡田一幸、(高輝度光科学研究センター)増永啓康、(高エネ研)金谷利治、(東レ・繊維研究所)勝田大士、船津義嗣

Journal of Fiber Science & Technology (JFST)

「平成 29 年度年次大会発表論文特集号」のお知らせ(第 2 回)

平成 29 年 6 月 7 日(水)~9 日(金)に平成 29 年度年次大会を東京都江戸川区のタワーホール船堀で開催いたします。

今年度は初めての試みとして、繊維学会論文誌 Journal of Fiber Science & Technology (JFST) に、年次大会特集号を以下の 2 つの分野を中心に企画いたしました。

1. セルロースナノファイバー(特別セッション 1)
2. 繊維・高分子材料と放射光(特別セッション 2)

上記の 2 セッションで発表をされた発表はもとより、一般発表分野に関連する発表をされた場合も投稿を歓迎致します。具体的には、「3. 繊維・高分子材料と物理」で放射光を用いた構造解析について発表した場合、「7. 天然繊維・生体高分子」でセルロースナノファイバーに関する発表した場合、など広くとらえていただければ幸いです。皆様の積極的なご投稿をお待ち申し上げます。

投稿に関してご不明な点は、遠慮なく、下記担当者までメールにてお問い合わせください。

本特集号への論文投稿に関する特典とスケジュールは下記のとおりです。

特典：投稿料の半額を、年次大会実行委員会よりサポートします。

投稿・査読・掲載スケジュール：

予備登録締切：平成 29 年 4 月 30 日まで延長(仮タイトル、仮著者、連絡先の登録)

論文投稿締切：平成 29 年 6 月 30 日

採択論文掲載：平成 29 年 12 月号

論文種類等：一般論文、ノート、総説のいずれでも構いません

論文言語：日本語、英語(こちらの方が好ましい)のいずれでも構いません

投稿を希望される方は、平成 29 年 4 月 30 日までに、仮タイトル、仮著者、責任著者の情報(氏名、所属、役職、住所、電話番号、メールアドレス)をご連絡ください。

担当者：齊藤 継之(年次大会副実行委員長)

東京大学 大学院農学生命科学研究科 生物材料科学専攻

E-mail: asaitot@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp TEL: 03-5841-8199

平成 29 年度繊維学会北陸支部学術普及講演会 スポーツと繊維 — 2018 年福井国体、2020 年東京オリンピックに向けて —

主 催：(一社)繊維学会北陸支部
共 催：(一社)福井県繊維協会、福井県繊維技術協会、
(一社)日本繊維機械学会テクテキスタイル研究会、福井県工業技術センター
日 時：平成 29 年 4 月 20 日(木) 13:00～16:20
場 所：福井県工業技術センター 講堂(福井県福井市川合鷺塚町 61-10 TEL:0776-55-0664)
交 通：JR 福井駅下車 路線バス(所要時間 約 25 分)
京福バス福井駅西口 10 番のりば 28 系統 運転センター線 つくしの団地下車(徒歩 3 分)
1. 13:00～13:05 開会挨拶 繊維学会北陸支部長 末 信一郎
2. 13:05～13:50 2020 オリパラを契機にユニバーサルデザイン商品開発手法を身につける
(株)Peace 21 代表取締役 佃 由紀子
3. 13:50～14:35 運動時におけるヒトの発汗調節特性
神戸大学人間発達環境学研究科 発達科学部 教授 近藤徳彦
4. 14:45～15:30 スポーツ用テキスタイルの開発(仮) 東レ(株)テキスタイル開発センター 成子 聡
5. 15:30～16:15 スポーツ用品の高性能化に求められるテキスタイル(仮)
(株)アシックス スポーツ工学研究所 所長 西脇 剛史
6. 16:15～16:20 閉会挨拶 福井県工業技術センター 化学・繊維部長
定 員：120 名
参加費：1,000 円(資料代として)
参加登録：4 月 14 日(金)までに会社名・所属・氏名・連絡先電話番号、メールアドレスをご記入の上、FAX、または電子メールで下記にお申し込みください。
申込先：福井県工業技術センター 化学・繊維部 岩下美和
(問合せ先)TEL:0776-55-0664 FAX:0776-55-0665 E-mail:iwashita@fklab.fukui.fukui.jp
福井大学 大学院工学研究科 植松英之
TEL:0776-27-9952 FAX:0776-27-8767 E-mail:uematsu@matse.u-fukui.ac.jp

平成 29 年度化学系学協会東北大会

主 催：日本化学会東北支部
共 催：高分子学会東北支部、日本分析化学会東北支部、化学工学会東北支部、有機合成化学協会東北支部、電気化学会東北支部、日本材料学会東北支部、繊維学会東北北海道支部、無機マテリアル学会北部支部、分子科学会東北地区、高等学校文化連盟全国自然科学専門部、岩手大学
日 時：平成 29 年 9 月 16 日(土)～17 日(日)
場 所：岩手大学理工学部(岩手県盛岡市上田 4-3-5)
[アクセス]<http://www.se.iwate-u.ac.jp/intro/map>
交 通：
1. JR 盛岡駅からバス約 15 分(バスターミナル 11 番のりば)
駅上田線の「松園バスターミナル」行き→「上田四丁目(NHK 前)」下車徒歩 2 分
または駅米内団地線の「桜台団地」行き→「工学部東口」下車徒歩 2 分
2. JR 盛岡駅からタクシー約 10 分 料金：約 1,500 円
講 演：
1. 一般・学生ポスター発表(ポスター賞あり、一般講演の口頭発表は募集なし)
2. 特別講演：日本化学会東北支部の推薦によるテーマで 3 件
3. 招待講演：各学協会からの推薦による現在脚光を浴びているテーマで約 10 件
4. 依頼講演：各学協会からの推薦による研究者講演で約 20 件
5. 特別企画：化学教育研究協議会東北大会、有機化学コロキウム、高分子コロキウム
※口頭発表は講演者持参のコンピュータによりプロジェクトを利用
発表申込方法：日本化学会東北支部ホームページ(<http://tohoku.chemistry.or.jp/>)にて案内(4 月末頃公開予定)
参加登録費：[事前登録]一般：4,000 円 小・中・高教員：2,000 円 大学院生：2,000 円
高校生、高専生、学部生：無料(いずれも予稿集代を含む)
[当日登録]一般：5,000 円 小・中・高教員：3,000 円 大学院生：3,000 円
高校生、高専生、学部生：無料(いずれも予稿集代を含む)
懇親会：9 月 16 日(土)18 時より、ホテルメトロポリタン盛岡本館にて
事前参加登録申込方法：日本化学会東北支部ホームページ(<http://tohoku.chemistry.or.jp/>)にて案内(4 月末頃公開予定)
問合せ：〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-07
東北大学大学院工学研究科 化学・バイオ系内 E 301 号室
公益社団法人 日本化学会東北支部事務局(担当：千葉依巳・遠藤小春)
TEL/FAX：(022)-224-3883 E-mail: nikka.tohoku@chemistry.or.jp HP: <http://tohoku.chemistry.or.jp/>

— 第33回現代コロイド・界面化学基礎講座 —

主 催：日本化学会コロイドおよび界面化学部会
(東京会場)
日 時：平成 29 年 5 月 18 日(木)、19 日(金)
場 所：化学会館 7 階(千代田区神田駿河台 1-5)
(大阪会場)
日 時：平成 29 年 6 月 15 日(木)、16 日(金)
場 所：ドーンセンター
(大阪府中央区大手前 1-3-49)
プログラム：教科書「第 3 版 現代界面コロイド化学
の基礎・原理・応用・測定ソリューション」に沿った講義を行います。
問合せ・申込先：
詳細はコロイドおよび界面化学部会 WEB サイト
(<http://colloid.csj.jp>)を参照ください。
(公社)日本化学会 コロイドおよび界面化学部会
〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5
TEL: 03-3292-6163 E-mail: dcsc@chemistry.or.jp

第 66 回高分子学会年次大会

主 催：(公財)高分子学会
日 時：平成 29 年 5 月 29 日(月)~31 日(水)
場 所：幕張メッセ(千葉県美浜区中瀬 2-1)
プログラム：第 66 回定時総会/授賞式、懇親会、チュートリアルセッション、招待講演/受賞講演/産学コミュニケーションセッション(総合展示会)、高分子・キャリアアカフィ 2017、特別セッション
詳細はホームページ <http://main.spsj.or.jp/nenkai.html> を参照ください。
事前登録締切：4 月 17 日(月)
問合せ先：公益財団法人高分子学会 第 66 回高分子学会年次大会係
〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9
新富町ビル 6 F
TEL: 03-5540-3771
E-mail: 66_nenkai@spsj.or.jp

日本人間工学会第 58 回大会
(併催：The 2nd Asian Conference on Ergonomics and Design(ACED 2017))

主 催：(一社)日本人間工学会
日 時：平成 29 年 6 月 1 日(木)~4 日(日) ACED 2017
平成 29 年 6 月 3 日(土)、4 日(日) JES 58
場 所：日本大学 生産工学部 津田沼校舎
(千葉県習志野市泉町 1-2-1)
詳細は大会サイト：[http://www.ergonomics.jp/conference/2017\(JES58\)](http://www.ergonomics.jp/conference/2017(JES58))
[http://aced2017.org/\(ACED2017\)](http://aced2017.org/(ACED2017))を参照ください。
問合せ先：日本人間工学会
第 58 回大会/ACED 2017 運営事務局
(株)ドーモ(担当：井出、水垣)

TEL: 03-5510-7823
E-mail: jes.2017@do-mo.jp

第 22 講
「研究開発リーダー実務講座 2017」
— 企業の未来を担う理想の
研究開発リーダー像とは? —

主 催：近畿化学協会
日 時：第 1 回 6 月 7 日(水)、第 2 回 7 月 5 日(水)、
第 3 回 8 月 2 日(水)、第 4 回 9 月 6 日(水)、
第 5 回 10 月 4 日(水)、第 6 回 11 月 1 日(水)
場 所：大阪科学技術センター 7 階 700 号室
(大阪市西区鞠本町 1-8-4)
プログラム：詳細はホームページ <http://www.kinka.or.jp/semina/leader/prog29.html> を参照
ください。
申込・問合せ先：(一社)近畿化学協会
TEL: 06-6441-5531
E-mail: seminar@kinka.or.jp

平成 29 年度 MLF 産業利用報告会

主 催：J-PARC MLF(一財)総合科学研究機構
中性子科学センター(CROSS)
茨城県 中性子産業利用推進協議会
日 時：平成 29 年 7 月 20 日(木)、21 日(金)
場 所：秋葉原コンベンションホール
(東京都千代田区外神田 1-18-13
秋葉原ダイビル 2 F)
プログラム等問合せ先：
(一財)総合科学研究機構
中性子科学センター利用推進部 宮崎 司
〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方 162-1
いばらぎ量子ビーム研究センター B307号室
TEL: 029-219-5300
E-mail: t_miyazaki@cross.or.jp

工学教育協会 第 65 回年次大会
(平成 29 年度)工学教育研究講演会
ならびに国際セッション講演

主 催：(公財)日本工学教育協会 関東工学教育協会
日 時：平成 29 年 8 月 29 日(火)~31 日(木)
場 所：東京都市大学世田谷キャンパス
(東京都世田谷区玉堤 1-28-1)
プログラム：一般講演、オーガナイズドセッション、国際セッションの発表論文を募集しています。
詳細はホームページ <http://www.jsee.or.jp/taikai/kenkyu/> を参照ください。
問合せ先：日本工学教育協会 事務局 川上
〒108-0014 港区芝 5-26-20 建築会館 4 階
TEL: 03-5442-1021
E-mail: kawakami@jsee.or.jp